

令和5年度
輸出環境整備推進事業のうち
「輸出先国の主要輸出障壁の実態調査、データ収集等事業」
(インド向け緑茶輸出に係る規制等調査委託事業)

報告書（公開版）

Nomura Research Institute Consulting and Solutions India Private Limited
(NRI India)

2024年3月15日



インド緑茶市場調査パート

インド市場調査（茶製品）

スパイスや砂糖入りミルクティーのチャイはインド全体で伝統的な飲料として、日常的に飲まれている一方で緑茶は都市部や、健康意識の高い若者をメインとしたニッチセグメントに飲まれている

茶製品に関する嗜好

生産量
需要 輸入量
輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

茶製品に関する嗜好

家庭内での茶製品に対する考え方

- 国民の大多数が、スパイスや砂糖入りのミルクティーであるチャイ（主に、バツファローやゴートミルク）を混ぜたミルクティを家庭で鍋で混ぜて作っているが、作ることに手間がかかることから、最近では粉のインスタントチャイやティーバッグ製品も多く出てきている



チャイ

- 緑茶製品はまだニッチセグメントで、多くの緑茶消費者は都市部在住の若者が多く、簡単に飲むことが可能なティーバッグを好む



緑茶ティーバッグ

レストランやテイク・アウェイにおける提供する方法

- ストリートで販売されているチャイは一杯約20（INR）程度で、小さめの紙コップにて販売
- 「Chaayos」や「Chai Point」のような飲食チェーンで茶商品の人気が高まっている
- カスタム可能なチャイやご飯を提供しており、一杯約100（INR）以上と、ストリートのチャイと比較すると高いが、都市化と工業化が進んでいる地域で消費が高まっている



Chaayos



Chai point

お茶／類似品の嗜好

- インドでは、茶製品は伝統的な飲料で、**インド人の64%**が茶製品を普段から好んで飲んでいる



- 茶製品ブランド、インフルエンサー、ジム、病院などで緑茶が健康に良いということを訴求していることから、意識が高い若者を中心として徐々に緑茶を飲む消費者が増えている
- また**大都市**で特に認知度が高い



- 中でも、フィットネス系の若いセレブの影響力が高く、彼らが緑茶の健康的な効果を紹介している



茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

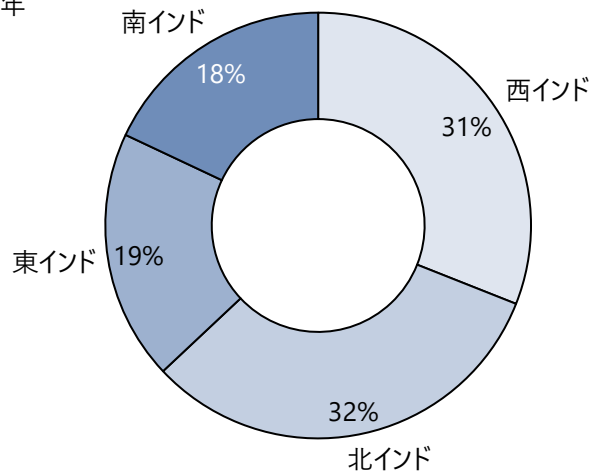
主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

インドにおける茶製品の消費パターン

インドの地域別消費量（茶製品）

2007年



茶製品の飲み方

- **家庭：** ビスケットや、塩系スナックと共に飲む
 - 朝食前や朝食時
 - 余暇時間
 - ゲスト訪問時
- **屋外：** 一般的にお茶のみで供される
 - 「Chaayos」のような飲食レストラン
 - 街中のストリートショップ
 - オフィス

消費者の嗜好

- **80%の家庭**が砂糖入りミルクティーを好む
 - インド北部と西部ではミルクティーを好む人が多い
- 健康的なライフスタイルへの意識が高まるにつれて、ミルクを入れないストレートでの紅茶の飲み方が**人気上昇**
- お茶の消費量は特に冬と祭りの時期に増加

販売チャネル

- **販売チャネルの優位性：** 地元の小規模食料品店 > モダン・リテール > エコマース
- **小売業者の宣伝と口コミ**がお茶の購入決定に大きな影響を与える

今後の動向

- インドは価格に敏感な市場であるため、リーズナブルな製品が求められる
- 健康意識が高い若者やメトロシティに在住の人々から、緑茶の需要は高まると見られる

インド市場調査（茶製品）

2022年の茶製品の需要は約1.2百万トン。現在は主に国内生産でまかなわれており、海外からの輸入は1～3%程度となっている

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

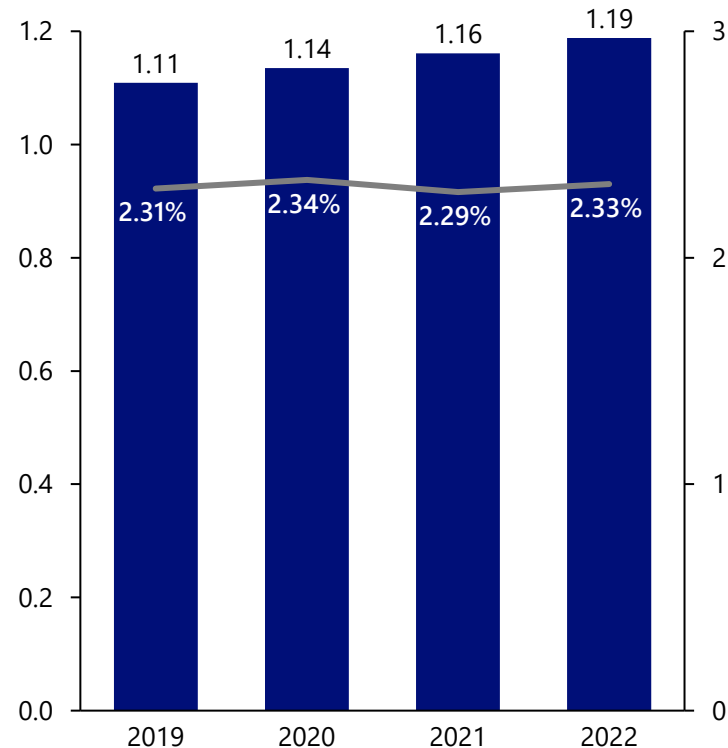
輸出拡大ヒント

需要の要約

2019-2022年：インドの茶製品需要動向（生産＋輸入－輸出）

単位：百万トン

前年比成長率（％）



インドでの需要

	主要なポイント
まとめ	- 茶製品の需要は徐々に高まっている - インドのお茶の最大の輸出先はロシア、次いでUAE
国内生産	2019年から22年にかけて、茶の生産量は1.39百万トンから1.37百万トンに減少 2020年の茶の生産量は1.26百万トンに落ち込んだ
輸入	2019年から22年にかけて、インドの輸入量は1.5万トンから3万トンへとほぼ倍増 - 輸入量はインドの消費量の1～3%
輸出	- インドの輸出は2019-22年に25.2万トンから22.7万トンに減少 2021年の輸出量は19.7万トンに落ち込んだ

2022年のインドの茶製品の生産量は約1.37百万トンで、アッサム州が総生産量の50%を占める

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

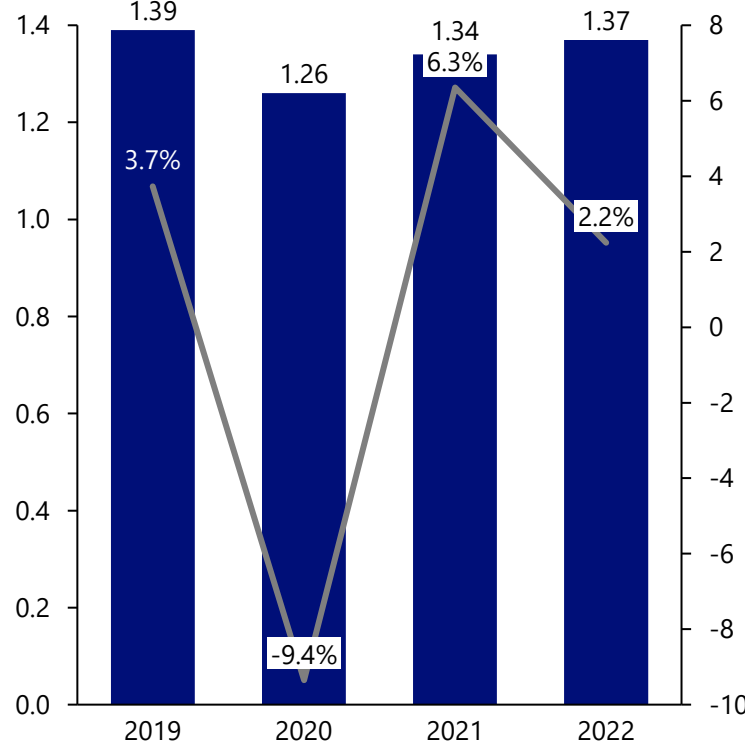
輸出拡大ヒント

現地生産

2019-2022年：インドの茶製品生産動向

単位：百万トン

前年比成長率（％）



インド国内の主要生産地

地域	生産地域の概要
アッサム州	■ 主要産地：アッサムバレー、カチャル ■ 総生産量：全体の50%を占める ■ フレーバー：モルティ ■ 種類：Assamica
西ベンガル州	■ 主要産地 - ドゥアール、テライ、ダーズリン ■ 総生産量：全体の30%を占める ■ フレーバー - 麝香のようなスパイシーさ ■ 種類：Sinensis
南インド	■ 主要産地：タミル・ナードゥ州、ケーララ州、カルナータカ州 ■ 総生産量：全体の17%を占める ■ フレーバー：より濃厚な味わい ■ 種類：Sinensis

注) 残り3%はその他地域にて生産されている

インド市場調査（茶製品）

アッサム州、カルナータカ州、西ベンガル州がインドで最大の茶の生産地で、生産面積の60%以上を占めている

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

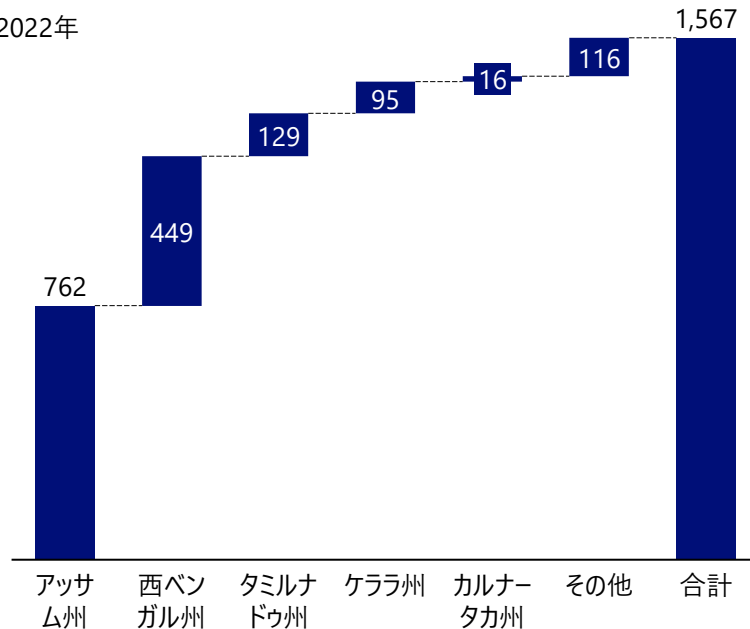
輸出拡大ヒント

現地生産

2022年：地域別生産状況

地域別の茶園数

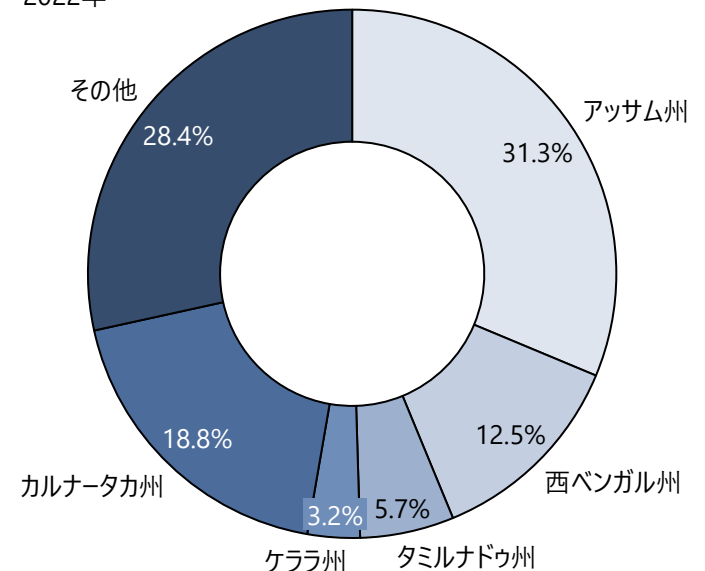
2022年



- インド全体の茶園の約半分以上がアッサム州に存在
- インドにおける茶の栽培面積の65%は、アッサム州・カルナータカ州・西ベンガル州で占められる

地域別の茶の栽培面積の割合

2022年



インド市場調査（茶製品）

2022年のインドの緑茶生産量は約2万トンで、西ベンガル州、アッサム州、タミル・ナードゥ州が茶葉の主要供給地域である

茶製品に関する嗜好

需要
生産量
輸入量
輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

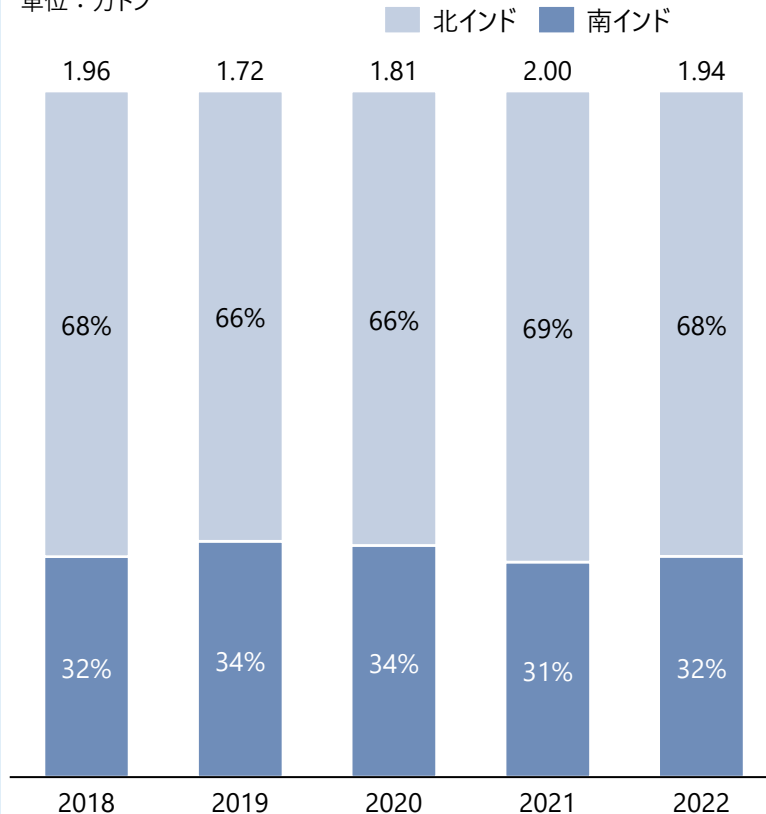
主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国内生産

2018-2022年：地域別緑茶の国内生産量・割合

単位：万トン



主要産地

	生産地域の概要
西ベンガル州	■ 主要産地：ダージリン地方では、インド最高品質の緑茶を生産
アッサム州	■ アッサム州は世界最大の紅茶生産地域であり、その北部には緑茶の主要な産地も存在
タミル・ナードゥ州	■ 主要産地：ウーティなどニルギリ丘陵の地域
ケララ州	■ 主要産地：イドウキ県（ムンナール）、西ガーツ山脈



専門家コメント

「緑茶の生産は標高の高い地域が適しているため、インドではダージリン及びニルギリ丘陵産が多い」

インドの緑茶市場規模は約9,100万米ドルで、今後5年間は年平均成長率5%の成長予想である

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

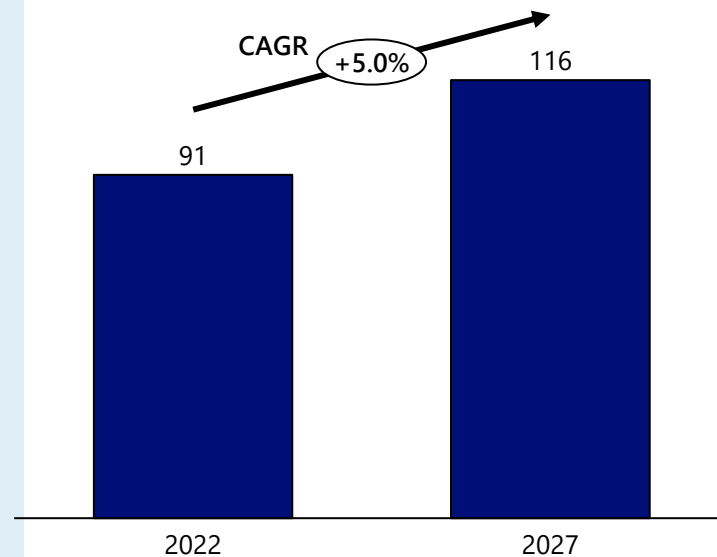
主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

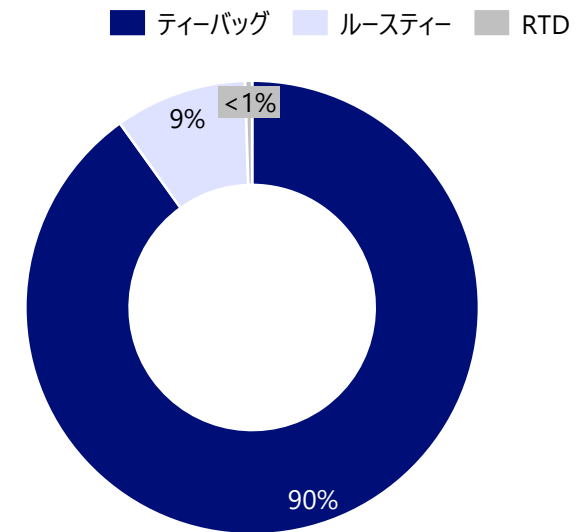
緑茶市場

緑茶市場規模

緑茶市場規模（百万米ドル）



製品タイプ別の緑茶市場割合



専門家コメント

「緑茶消費量の90%はティーバッグタイプである。
また消費者は品質への知識があまりないため、一般的に低品質な茶葉が使用されていると言われる。」

インド市場調査（茶製品）

3kg以下の緑茶製品については、ベトナムからの輸入が1,255トンと最も多い

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

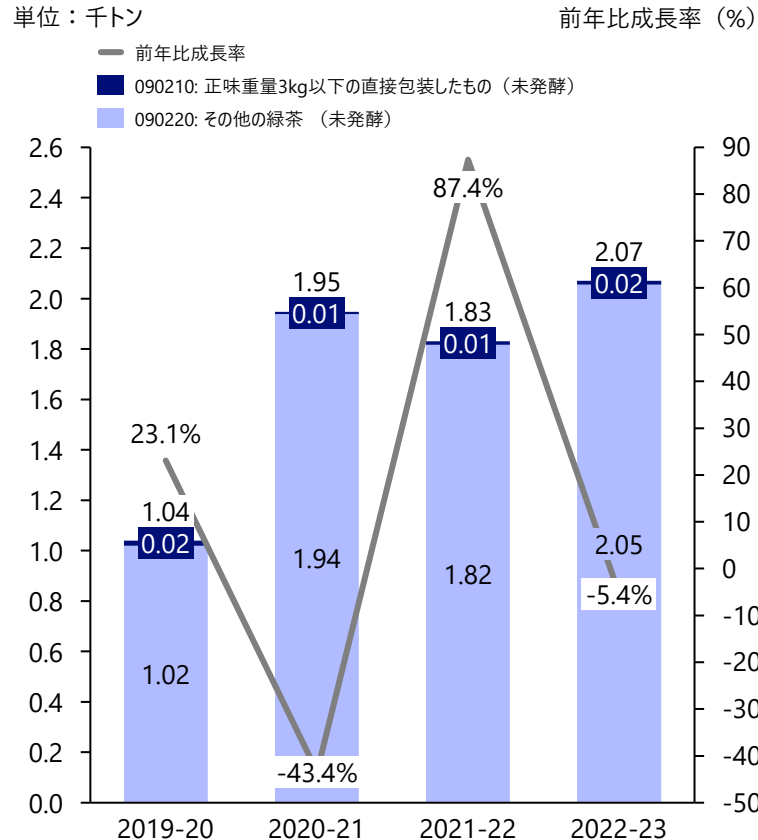
お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

輸入量

2019-2023年：海外からの緑茶輸入の傾向（インド）



主な輸入国と輸入量

2021-22年の輸入量、単位：トン

HSコード090210: 正味重量3kg以下の直接包装したもの（未発酵）

国名	輸入量
ベトナム	1,255.37
中国	423.35
インドネシア	358.52
ネパール	8.77
日本	2.41

HSコード090220: その他の緑茶（未発酵）

国名	輸入量
日本	6.91
中国	3.64
チェコ	2.03
スリランカ	1.69
シンガポール	1.35

インドの茶製品は、主に小規模食料品店での販売がメインとなっている

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

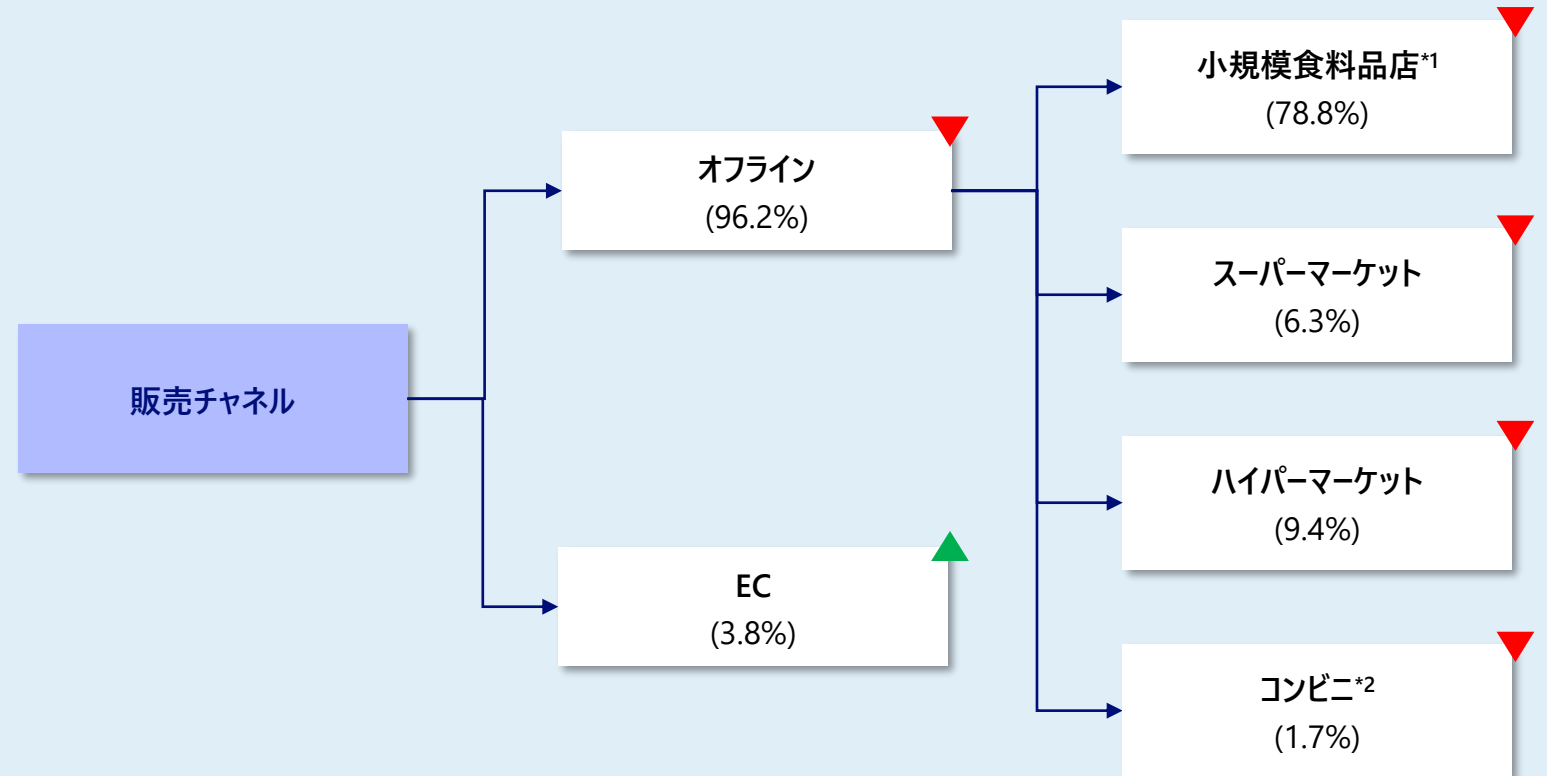
主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

販売チャネル

インドの茶製品全体の販売チャネル別構成比

凡例（前年比）： ▲ 増加 ▼ 減少



インド市場調査（茶製品）

インドでは緑茶の大半がeコマースを通じて販売されているが、カフェやQSR、施設販売など他の販売チャネルでも成長が見込まれる

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

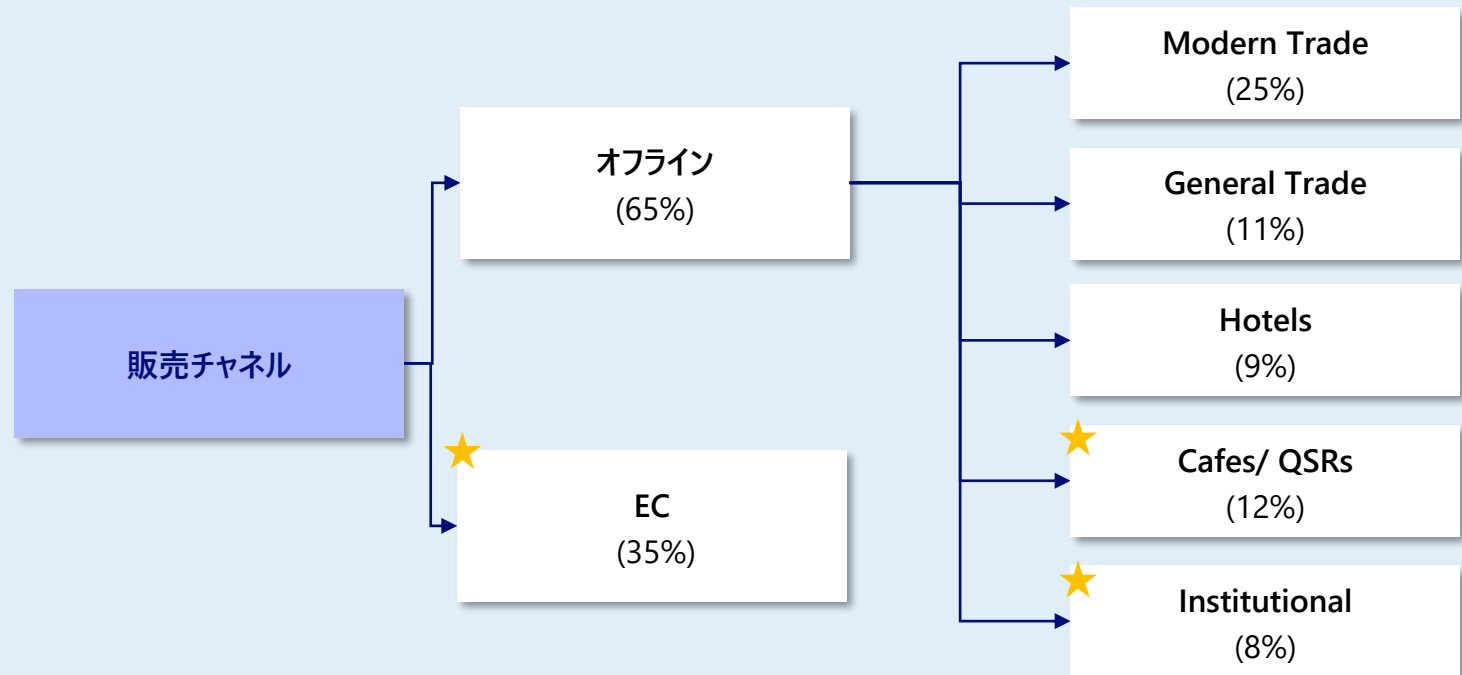
主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

販売チャネル

インドの緑茶製品の販売チャネル別構成比

★ 今後成長が見込まれるチャネル



専門家
コメント

“緑茶は主にインドの高所得層に飲まれている。販売は主にオンライン・チャネルかモダン・トレード・ストアを通じて行われている。カフェやQSRは新たなセグメントであり、企業オフィスへの販売も増加している”

インド市場調査（茶製品）

インドでは、国内・外資系企業ともに、ダージリンやアッサム産の緑茶茶葉やティーバッグを販売している企業が多いが、抹茶は日本から輸入して販売されているものが多い

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

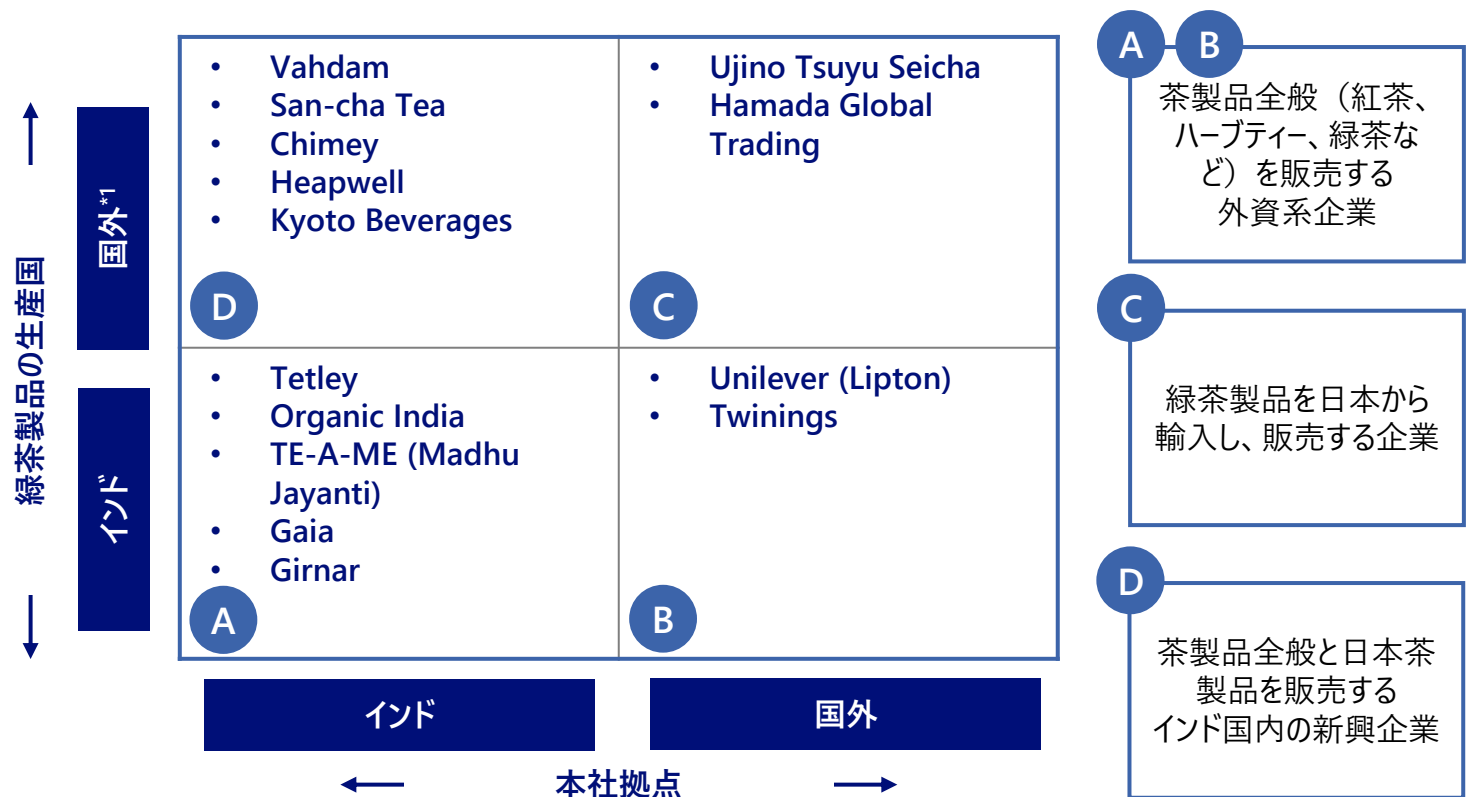
お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

主要企業

緑茶販売業界の主要プレーヤー



*1: 日本から緑茶を輸入している企業を選定

国産の商品を販売するインド企業は、伝統的なスパイスなどを含んだ緑茶製品を販売し、また幅広い層に手が届きやすい価格帯で販売し、大衆からの支持を獲得している (1/2)

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国内生産製品を扱うインド企業

1米ドル = 83.22 (INR)

ブランド名/製品	現地価格		商品説明 (品質、数量推移)
	価格	販売場所 ^{*1}	
Tetley 蜂蜜レモン緑茶 	\$2.04 (25袋入り)	BigBasket.com	■ 原材料名：緑茶(98.5%)、レモン風味(0.9%)、ビタミンC(0.62%)、蜂蜜風味(0.02%) ■ 抗酸化物質が豊富
Tetley ビタミンC、 ジンジャー、 ミント、レモン 	\$2.04 (25袋入り)	BigBasket.com	■ 原材料名：緑茶(98.5%)、レモン風味(0.3%)、ビタミンC(0.62%)、蜂蜜風味(0.3%)、ミント風味(0.3%) ■ 抗酸化物質が豊富
Organic India ホーリーバジル、 レモン、 ジンジャー 	\$2.57 (25袋入り)	BigBasket.com	■ 原材料名：緑茶(25%)、レモン風味(3%)、ホーリーバジル(17.5%)、ジンジャー(45%)、レモングラス(9.5%)
Organic India ホーリーバジル、 ザクロ 	\$2.57 (25袋入り)	BigBasket.com	■ 原材料名：緑茶(32%)、ザクロ・ラズベリー風味(6%)、ホーリーバジル(49%)、ハイビスカス(13%)

*1：上記価格で販売される販売チャネル

国産の商品を販売するインド企業は、伝統的なスパイスなどを含んだ緑茶製品を販売し、また幅広い層に手が届きやすい価格帯で販売し、大衆からの支持を獲得している (2/2)

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国内生産製品を扱うインド企業

1米ドル = 83.22 (INR)

ブランド名/製品	現地価格		商品説明 (品質、数量推移)
	価格	販売場所 ^{*1}	
TE-A-ME 緑茶 	\$1.98 (40g)	Teameteas.com	■ 原材料名：緑茶 ■ 保存料不使用、砂糖不使用
Gaia 緑茶 	\$2.28 (50g)	Gaiagoodhealth.com	■ 原材料名：緑茶
Girnar ホーリーバジル緑茶 	\$3.18 (43.2g)	Amazon.in	■ 原材料名：緑茶、バジル、ラム・トウルシー、クリシュナトウルシー（ホーリーバジル）、ナチュラルフレーバー

*1：上記価格で販売される販売チャネル

インド市場調査（茶製品） A

Tetleyはインドのコングロマリットであるタタ・グループが所有するインドの緑茶市場最大手で、国内のみならず、米国、英国、カナダにおける緑茶のトップブランドでもある

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国内生産製品を扱うインド企業

企業情報

企業名 (ブランド名)	Tetley
親会社	Tata consumer products
設立年	2000年
本社	インド、カルナータカ州
売上高 (百万米ドル)	441 (飲料、インドのみ)
展開地域	国内：インド全土 海外：40カ国（米国、英国、カナダを含む）
主要提携	-
主要投資家	Tata Consumer Productsが2000年に271万ポンドで買収
ホームページ	www.tetley.in

注) 1米ドル=83 (INR)

製品ポートフォリオ



緑茶（ティーバッグ）



緑茶（茶葉）



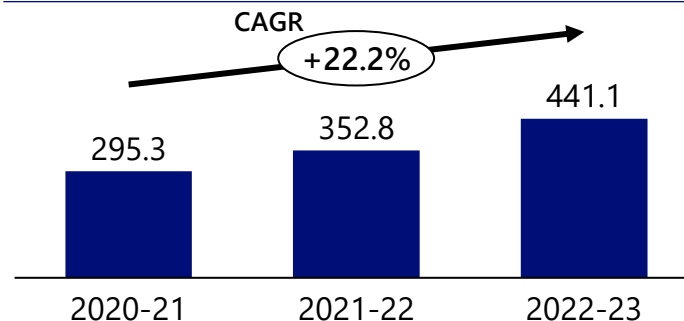
フレーバーティー



紅茶

売上^{*1}

単位：百万米ドル



*1: Tata consumer productsのインド事業飲料部門の売上、茶（紅茶、緑茶を含む）、コーヒー、水などの飲料を含む

インド市場調査（茶製品） A

Tetleyは美味しさにこだわったフレーバー緑茶を発売。タタグループの大規模な流通網を活用し、手頃な価格で大衆市場を狙う

茶製品に関する嗜好

需要
生産量
輸入量
輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国内生産製品を扱うインド企業（4P分析）

製品

1 フレーバー緑茶でより多くの人々にアピール



- 緑茶が初めての方や苦手な方に、アピールするためフレーバー緑茶（ジンジャー、ミント、蜂蜜、レモン、マンゴー）を発売



- ビタミンC入りバジル・フレーバー緑茶で、
- 製品の競争力強化を図る



販売チャネル

2 親会社の強力な流通ネットワーク

	概要
GT・MT	Tata Consumer Productsは2,000以上の販売代理店と協力し、140万店舗に販売(2022年10月時点)
オンライン	Amazon、BigBasket、Zeptoで購入可能

- 現在、MT（近代小売）とECコマースが中心になっているが、大衆にアピールするため、個人商店への進出も検討中

価格

製品の品揃え：◎多 ○中 △少

3 リーズナブルな価格で大衆市場を狙う

価格 (INR/100g)	ティーバッグ	茶葉	抹茶
～400	△	◎	NA
400-1,400	◎	NA	NA
1,400～	NA	NA	NA

- 大衆市場で知名度が高い
- 緑茶の味によっては高級品も存在

プロモーション

4 持続可能なブランドとしての位置づけ

- 環境に優しい茶業を推進する取組「Tea 2030」と「Ethical Tea Partnership」の一員

SNS上でプレゼンス



5k+ Followers



882k+ Followers
875k+ Likes



20.3k+ Subscribers
23年12月時点

インド市場調査（茶製品） A

Tetleyは当初、ヨガセンターなどの主要な顧客接点を通じてプロモーションを行いながら、テレビCMで認知を高め、現在ではターゲットを絞りSNSでのマーケティングを積極的に活用している

茶製品に関する嗜好

需要

- 生産量
- 輸入量
- 輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国内生産製品を扱うインド企業

広報活動

1 主要顧客接点との提携

- 緑茶市場がまだ十分に発展していなかった頃から、ヨガセンターやジム、スパ、航空会社、健康雑誌などと提携し、広報活動を実施

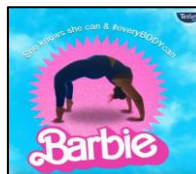
2 健康意識の高い視聴者を対象にしたTVキャンペーン

- 免疫力を高めることで、低体重／過体重や痩せすぎ／太りすぎといった体型に関するステレオタイプを打ち破るキャンペーン



3 対象顧客向けのSNS投稿とインフルエンサー・マーケティング

- 最近の出来事に関連した内容（例えば、クリケット・ワールドカップや映画など）をSNS上で投稿し広報活動を実施
- 有名ハリウッド女優をブランド・アンバサダーとして起用



包装

4 自然派素材とサステナビリティに着目したパッケージング

- 消費者に向けて、合成化学物質を使用していないことをアピールするため、自然風味を強調
- ティーバッグの生分解性と、プラスチック非使用を強調
- ナチュラルで環境に優しいテーマに合わせ、緑茶のパッケージには緑色を採用



主要提携

5 親会社のリソースを最大限活用

- コングロマリットとして幅広い流通チャネルを持つタタ・グループの販路を活用。資金調達や宣伝も柔軟に対応し、市場の顧客からの信頼も厚い

TATA
CONSUMER
PRODUCTS

6 国際的に持続可能なイメージを確立するための認証

- レインフォレスト・アライアンスと提携し、植林地の認証と持続可能な農業の実践に取り組む



インド市場調査（茶製品） A

Tetleyは緑茶製品としてティーバッグと茶葉を展開しており、主にマスをターゲットとした手頃な価格で販売している

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国内生産製品を扱うインド企業の製品価格帯

価格
(INR/100g)

1,400~

400~1,400

~400



ティーバッグ

茶葉

抹茶

その他

インド市場調査（茶製品） A

Organic Indiaは、インドの緑茶市場におけるリーディングカンパニーの1社であり、22年度時点で38百万米ドルの売上をあげている。またインド国内だけでなく、海外市場にも輸出を実施

茶製品に関する嗜好

需要
生産量
輸入量
輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

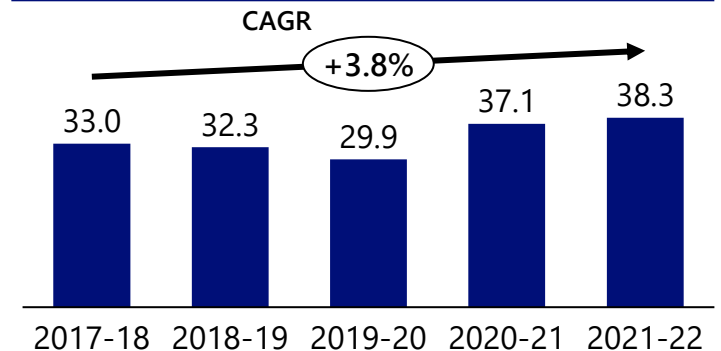
国内生産製品を扱うインド企業

企業情報

企業名 (ブランド名)	Organic India
親会社	Organic India Pvt. Ltd.
設立年	1997年
本社	インド、ニューデリー
売上高 (百万米ドル)	38.3 (FY22)
展開地域	国内：インド全土 海外：40カ国
主要提携	-
主要投資家	Fabindia - 繊維会社が63.79%株を保有
ホームページ	organicindia.com

注) 1米ドル=83 (INR)

製品ポートフォリオ



インド市場調査（茶製品） A

インドの伝統的なアーユルヴェーダハーブであるホーリーバジルを使った緑茶のパイオニアで、オーガニック製品のポジショニングとD2C販売チャネルを通じ、差別化されたブランドイメージを確立

茶製品に関する嗜好

需要
生産量
輸入量
輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国内生産製品を扱うインド企業（4P分析）

製品

1 癒し効果で有名な古来からインドにあるハーブ、ホーリーバジル（Tulsi）を使った緑茶

- ホーリーバジル入り緑茶を販売した初の企業
- アーユルヴェーダのイメージを生かし、緑茶と組み合わせたホーリーバジルの健康効果を強調



2 競合他社との特異性を持つ独自の緑茶フレーバー

- ホーリーバジル入り緑茶の新しいフレーバー発表し（レモン、ジンジャー、ザクロ、ジャスミン）、緑茶が苦手な人々にも、受け入れられやすい飲料を販売



販売チャネル

3 自社直営店による差別化戦略

- 2021年6月時点で、インド全土で100以上の自社直営店を運営しており、独自のD2Cウェブサイトも保有



- 売上の約70%はGeneral Tradeによるもので、残り30%は自社直営店、Modern Trade、ホームページ、Amazon、BigBasket及びZeptoなどのEコマース・プラットフォームによるもの

価格

製品の品揃え：◎多 ○中 △少

4 手頃な価格設定で大衆市場を狙う

価格 (INR/100g)	ティーバッグ	茶葉	抹茶
～400	NA	◎	NA
400-1,400	◎	NA	
1,400～	NA		

- 他社との競合を避けるために、高品質を提供しつつも手頃な価格設定で差別化を図っている

プロモーション

5 再生型農業を行うオーガニック・ブランドとしての位置づけ

- 農家向け再生型農業などのオーガニック農法の研修や、オーガニック認証の取得を支援

SNS上でのプレゼンス



55.4k+ Followers



471k+ Followers
462k+ Likes



3.95k+ Subscribers
23年12月時点

インド市場調査（茶製品） A

Organic Indiaは、テレビCMを通じて大衆へアプローチし、ブランドの認知を拡大
加えて、有機で有名な国際認証を複数取得することで消費者の信頼を獲得

茶製品に関する嗜好

需要
生産量
輸入量
輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国内生産製品を扱うインド企業

広報活動

1 テレビCMで広くアピール

- テレビCMでは、オーガニック緑茶の健康効果を強調



2 国際的に信頼性の高い認証を保有

- 認証一覧
- USDA(米農務省)認証
 - EU/オーガニック認証マーク（原材料の95%がオーガニックであることを証明）
 - Control union

USDA認証マーク EU認証マーク



生産

3 自社製造施設の設立

- 12百万米ドル規模の投資により、ウッタール・プラデーシュ州のラクナウに4エーカーの製造施設を設立
- 同施設はエネルギー管理の面でLEEDプラチナ認証を取得しており、月産2,500万個のティーバッグの生産が可能



包装

4 オーガニック生産と生分解性ティーバッグを強調

- パッケージにオーガニック認証を強調
- ナチュラルで環境に優しいテーマに合わせ、緑茶のパッケージには緑色を採用
- ティーバッグはオーガニックなマニラ麻で作られ、紐にはプラスチックを使わずに漂白していない綿糸を使用している



主要提携

5 オーガニック農産物の契約生産

- UP州の農家との提携を皮切りに、ラジャスタン州、グジャラート州、マディヤ・プラデーシュ州で2,500以上の農家と提携



6 Fabindiaのオーガニック調達ネットワークの活用

- Fabindiaと連携して、全国の生産者や農家からのオーガニック商品を集めるネットワークを拡大



インド市場調査（茶製品） A

Organic Indiaは、緑茶製品ではティーバッグと茶葉を販売しており、高級感はあるながらもリーズナブルな商品を提供して、独自のポジショニングを確立している

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国内生産製品を扱うインド企業の製品価格帯

価格
(INR/100g)

1,400~

400~1,400

~400



ティーバッグ

茶葉

抹茶

その他

各企業は主にインド産のティーバッグや茶葉などの緑茶製品に加えて、日本の抹茶を輸入し、幅広いラインナップで製品を展開。抹茶はニッチセグメントに向けた販売が主となっている

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

日本抹茶を扱う新興企業

1米ドル = 83.22 (INR)

ブランド名/製品	現地価格		商品説明 (品質、数量推移)
	価格	販売場所*1	
Vahdam 抹茶 	\$6.00 (50g)	Amazon.in	■ 原材料：抹茶 ■ グルテンフリー、ヴィーガン
San-Cha Tea 抹茶 	\$10.88 (50g)	Sanchatea.com	■ 原材料：抹茶 ■ レインフォレスト・アライアンス認証
Chymey 抹茶 	\$8.40 (30g)	Chymey.com	■ 原材料：抹茶 ■ フレッシュで甘みのある香り
Heapwell 抹茶 	\$8.40 (50g)	Amazon.in	■ 原材料：抹茶
Dancing Leaf 抹茶 	\$8.41 (30g)	Dancingleadtea.com	■ 原材料：抹茶

*1：上記価格で販売される販売チャネル

インド市場調査（茶製品） **D**

Vahdamは、2015年に設立されたインドの新興企業で、主にインド産の茶製品を海外市場に輸出しており、2022年度時点の売上高は約10百万米ドルである

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

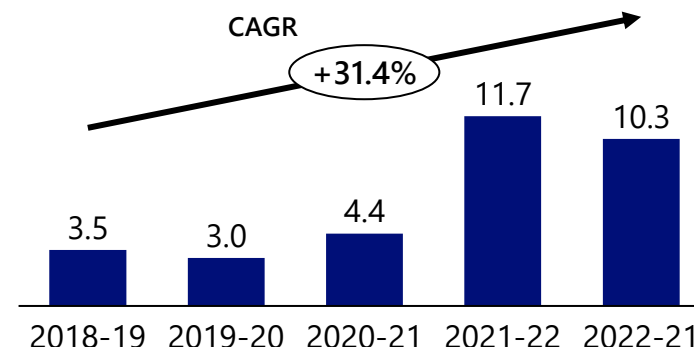
日本抹茶を扱う新興企業

企業情報

企業名 (ブランド名)	VAHDAM India
親会社	Vahdam Teas Private Limited
設立年	2015年
本社	Uttar Pradesh, India
売上高 (百万米ドル)	10.3 (FY22)
展開地域	国内：インド全土 海外：100カ国以上
主要提携	-
主要投資家	• IIFL (2021年のシリーズDで24百万米ドル) • Sixth Sense Ventures (2019年のシリーズCで10.5百万米ドル)
ホームページ	www.vahdam.in

注) 1米ドル=83 (INR)

製品ポートフォリオ



インド市場調査（茶製品） D

Vahdamは自然派由来の原料を使用したインド発のプレミアムブランドとして自らを位置づけており、中間事業者を極力使わないことで品質を保証し、欧米に輸出している

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

日本抹茶を扱う新興企業（4P分析）

製品

1 天然の素材を使った自然派を重視

- 茶葉の品質にこだわっており、ヒマラヤ産やインドのスパイスを使ったカフワ、アーユルヴェーダハーブなど、インド固有の特徴を押し出している



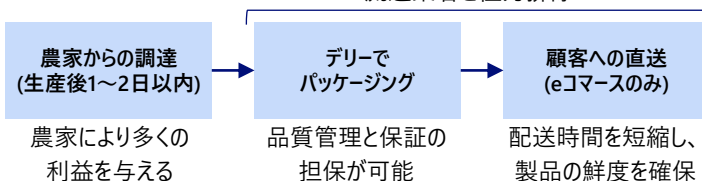
2 インスタント抹茶の販売

- 静岡県産の抹茶
- バニラやターメリック、ココアなどのフレーバー抹茶がある



販売チャネル

3 サプライチェーンの中間業者を取り除くことで、製品の品質を確保 流通業者を極力排除



価格

製品の品揃え：◎多 ○中 △少

4 輸出が主要ターゲットのため、価格設定が高い

価格 (INR/100g)	ティーバッグ	茶葉	抹茶
～400	NA	◎	NA
400-1,400	◎	△	◎
1,400～	○	NA	

- 欧米諸国への輸出に注力し、インドの最高級ブランドとしての位置づけを目指す

プロモーション

4 インドの高級お茶ブランドとして位置づけ

- インド茶の高品質なイメージにより、海外市場で好まれる

SNS上でのプレゼンス



107k+ Followers



51k+ Likes



3.2k+ Subscribers

23年12月時点

インド市場調査（茶製品） D

USDAやNon-GMOなどの有機認証の取得と、世界的に人気なセレブリティの支持によって信頼を確立している

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

日本抹茶を扱う新興企業

広報活動

1 国際的に信頼性の高い認証を保有

米国市場にフォーカスしているため、米国の認証取得が不可欠:

- USDA(米農務省)認証
- Non-GMOプロジェクトの認証



2 国際的人気のある有名人の影響

- Oprah Winfrey, Ellen DeGeneres、Mariah Carey、Chris Prattなどの有名人がレコメンド



- インドのお茶ブランドで唯一、人気番組「Oprah's Favourite Things」のコーナーで2回（2018-19年）フィーチャー

- アカデミー賞のお土産袋として使われた初のインドブランド（2022年）



3 環境に優しいブランドイメージをアピール

- 非営利団体Climate Neutralの認証を取得
- RePurposeによるプラスチックニュートラル認証を取得

包装

4 ユニークなピラミッド型ティーバッグ

- 高品質な茶葉と手間のかからない調理を重視し、粉茶の代わりにリーフティーをピラミッド型ティーバッグで提供



5 インド認証をパッケージでアピール

- 「Packed in India」ラベルを使用し、輸出市場におけるインド茶の品質の評価を活用
- Non-GMOとオーガニック認証を強調



主要提携



- インドのEd-tech企業のBYJU'Sと協力し、「TEAch Me」という取り組みを立ち上げ、売上の1%を茶生産者の子供たちの教育費として寄付



- Doctor For Youと協力して、グローバル規模のコロナ緊急支援基金のクラウドファンディングを実施

インド市場調査（茶製品） **D**

Vahdamはティーバッグ、茶葉、日本産抹茶を販売しており、アメリカやヨーロッパなどの輸出市場をターゲットにプレミアム価格で販売

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

日本抹茶を扱う新興企業の製品価格帯

価格
(INR/100g)

1,400~



400~1,400



複数のフレーバーがある

~400



複数のフレーバーがある

ティーバッグ

茶葉

抹茶

その他

★ 日本から原材料を輸入

San-Cha Tea boutiqueは、1981年にマスターティーテイスターのSanjay Kapur氏によって設立された企業である

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

日本抹茶を扱う新興企業

企業情報

企業名 (ブランド名)	San-Cha Tea Boutique
親会社	San-Cha Tea Boutique
設立年	1981年
本社	インド、ウッタール・プラデーシュ州
売上高 (百万米ドル)	0.1 (FY22)
展開地域	国内：インド全土 海外：26カ国
主要提携	デリー・ムンバイ免税店、WHSmithなど 空港における小売店
ホームページ	sanchatea.com

注) 1米ドル=83 (INR)

製品ポートフォリオ



緑茶(ティーバッグ)



緑茶(茶葉)



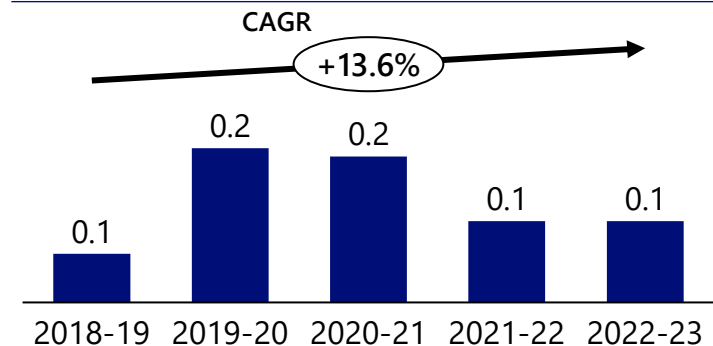
インスタント抹茶


その他
(紅茶、白茶、ウーロン茶など)


茶器

売上

単位：百万米ドル



インド市場調査（茶製品） D

インド産をはじめとした世界各地の幅広い数の茶製品が並べられている実店舗と、D2Cウェブサイトで販売。日本産の抹茶は3種類を展開

茶製品に関する嗜好

生産量

需要

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

日本抹茶を扱う新興企業（4P分析）

製品

1 世界各地の緑茶

- インドをはじめ、中国、フランス、日本など世界各地の緑茶を提供



2 抹茶・玄米茶を発売

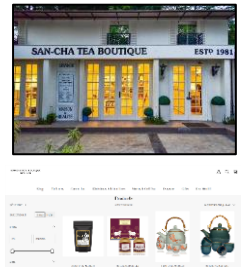
- 日本の宇治茶や宇治抹茶及び、玄米茶を提供



販売チャネル

3 グルメ・ティー・ショップでの無料試飲と独自のD2Cウェブサイトによる販売

- 1981年にデリーの代表的な紅茶店「Aap ki Pasand」から始まり、現在はインド8都市で11店舗の「ティーブティック」（高級紅茶店）を展開
- 無料配送を提供する独自のD2Cサイトも保有



茶の調達：インド、日本

- 一部のMTショップ及びAmazon、BigBasketで購入可能

価格

製品の品揃え：◎多 ○中 △少

4 主に高級品セグメントを対象

価格 (INR/100g)	ティーバッグ	茶葉	抹茶
～400	○	◎	N/A
400-1,400	◎	○	
1,400～	△	○	○

- 世界一流の製品と独特の風味を持つレガシー・ブランドとして位置づけ

プロモーション

5 著名なティーテイスターである創業者の信頼性を生かす

- 国際紅茶学会理事であり、著名なティーテイスターでもあるサンチャの創業者の信頼性を生かす

SNS上でのプレゼンス

24.4k+ Followers

79k+ Followers
79k+ Likes

1.5k+ Subscribers
23年12月時点

高級感のある特徴的な缶パッケージを提供することでプレミアムなポジショニングを築いており、政府会合等の訪問時の贈答品として知られている

茶製品に関する嗜好

需要
生産量
輸入量
輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

日本抹茶を扱う新興企業

広報活動

1 公式訪問での贈答品として知られている

「Aap ki Pasand」茶は、歴史あるブランドで、公式訪問における贈答品として知られている：

- ・インド首相訪日
- ・ソビエト・ロシア大統領のインド公式訪問

2 国際的に信頼性の高い認証を保有

認証一覧：

- ・USDA(米農務省)認証
- ・レインフォレスト・アライアンス認証
(100%持続可能な方法で生産された茶の調達)



3 世界中へ配送可能

- ・国内：無料配送
- ・海外：39米ドル以上の注文の場合、無料配送
- ・国際宅配便パートナー：India Post, DHL

包装

4 持続可能な材料を使用したユニークで高級感のある缶パック

- ・高級感を感じさせる缶のパッケージで、湿気やにおいからお茶を守り、新鮮さと香りを長持ちさせる
- ・どのフレーバーにも花のモチーフのユニークなデザインを取り入れ、顧客にアピール
- ・100%生分解性素材を使用したティーバッグ
- ・色鮮やかな布袋パッケージングもあり、お土産として人気



主要提携

5 高級立地での小売店との提携

WH Smith

FLEMINGO
THE DUTY FREE PEOPLE

DELHI
DUTY FREE

IRHPL

主要な場所にある空港などの小売店と提携し、幅広い顧客に向けてインド産の特産品やギフト商品としてアピール

SanCha Tea は、主に中・高価格帯をターゲットに、紅茶や緑茶の茶葉/ティーバッグ、そして日本産抹茶、および茶ケーキ、ティーポットなどを販売

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

日本抹茶を扱う新興企業の製品価格帯

価格
(INR/100g)

1,400~

400~1,400

~400

複数のフレーバーがある

複数のフレーバーがある

後発酵茶

ティーバッグ

茶葉

抹茶

その他

★ 日本から原材料を輸入

インド市場調査（茶製品）

世界的に有名なLiptonやTwiningsは幅広い製品を展開
販売している緑茶製品の一部はインド国内で生産から販売まで行っている

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国外ブランド製品の状況（インド国内の茶葉を一部使用）

1米ドル = 83.22 (INR)

ブランド名/製品	現地価格		本社	商品説明 (品質、数量推移)
	価格	販売場所*1		
Lipton Pure & Light 	\$7.51 (100個)	BigBasket.com	米国	■ 原材料：緑茶、香料 ■ ティーバッグタイプ
TWININGS Pre Green Tea 	\$949 (130g/100 bags)	Amazon.in (EC)	イギリス	■ 原材料：緑茶 ■ ティーバッグタイプ ■ Pre Green tea以外にも、フルーツフレーバーなど約10種類の緑茶フレーバーのラインナップがある

*1：上記価格で販売される販売チャネル

LiptonはUnileverが持つ世界的なブランドで、紅茶やミルクティーをはじめとした幅広い商品ラインナップで知られており、インド市場では主に緑茶と紅茶を販売

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国外ブランド製品の状況（インド国内の茶葉を一部使用）

企業情報

企業名 (ブランド名)	Hindustan Unilever Ltd. (Lipton)
親会社	Unilever Plc
設立年	1933
本社	イギリス
売上高 (百万米ドル)	10.57 (FY22)
展開地域	国内：インド全土 海外：110カ国
主要提携	Brooke Bond Lipton India Limited は、1996年にHLLと合併
ホームページ	https://www.lipton.com/us/en/our-teas/

製品ポートフォリオ

*2:現在はインド国内での販売はしていない

緑茶



紅茶



抹茶*2



ハーバルティー*2

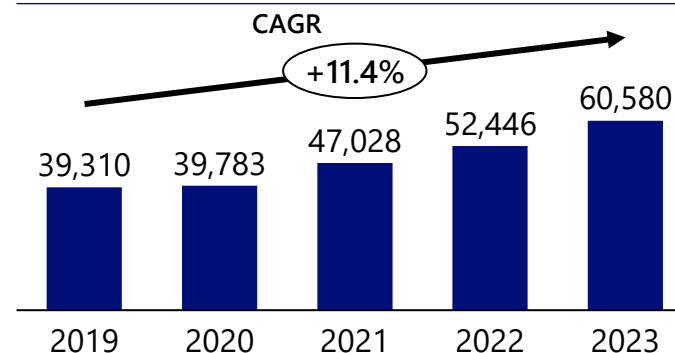


アイスティー*2



売上*1

1,000万INR



*1: Unilever全体の売上

インド市場調査（茶製品） B

インドでは、健康志向を押し出して製品を展開。価格帯も、低～中価格帯に設定しており、生活者に身近なプロモーションを通じてインド市場での認知を向上させている

茶製品に関する嗜好

需要
生産量
輸入量
輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国外ブランド製品の状況（インド国内の茶葉を一部使用）

製品

1 緑茶の健康志向を押し出して、購買意欲を促進

- リプトンは、カテキンを豊富に含むカロリーゼロの自然派飲料、リプトン緑茶などの機能性茶を提供し、体の代謝を向上
- 緑茶がいかに健康に良いかを説明



販売チャネル

2 ブランド力を生かした幅広い販売網を持つ

オフライン:

- スーパーマーケット、ハイパーマーケットなど



オンライン:

- BigBasket, Zepto, Amazon, flipcart



価格

製品の品揃え: ◎多 ○中 △少

価格 (INR/100g)	ティーバッグ	茶葉	抹茶
～400	○	NA	
400-1,400	◎	NA	
1,400～		NA	

- リプトンは低～中価格帯で製品を提供
プロモーション

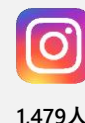
3 インドでのリポジショニング

- リプトンは当初、洗練された高級紅茶という位置づけで、高価格帯での販売に注力していたが、幅広い消費者向けへ転換していくため、外国人モデルを起用した広告ではなくインド人を起用した広告や、日常を反映するような広告を通じてインドの消費者へアプローチすることに成功

SNS上でのプレゼンス



60.4K 人



1,479 人



722万件いいね



2.68万人
23年12月時点

LiptonはテレビCMで緑茶の健康への寄与をアピールするとともに、サステナブルな包装で顧客からの信頼を獲得している

茶製品に関する嗜好

需要
生産量
輸入量
輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国外ブランド製品の状況（インド国内の茶葉を一部使用）

広報活動

1 リプトンでは健康志向を高める緑茶のCMを放映

- 目的：健康意識の高い若年層に、普段飲んでいるお茶をリプトン緑茶に変えるためのプロモーション
- ターゲット：全年齢層の中流～高級所得層の紅茶愛好家
- フォーカスエリア：健康＆ウェルネス、エネルギー＆リフレッシュメント、フィットネス＆スキンケア紅茶市場規模 - 120万トン

プロモーション活動の詳細

「リプトン緑茶 フィール・ライト・フィール・アクティブ」
 “世界No.1紅茶の味を楽しもう”
 “Lipton Green tea: Feel Light Feel Active”
 “Enjoy the taste of the world’s No.1 tea”



包装

2 原材料を減らしたサステナブルなパッケージで



- 原材料の使用量を減らした、廃棄しやすい製品設計
- リプトン(R)のファミリーサイズの箱は、以前より40%以上包装材を削減

3 緑茶の飲み方を記載

- パッケージ裏面に緑茶のホット、アイスの飲み方を記載



Liptonはティーバッグタイプの緑茶を複数種類展開しており、クラシックタイプやハニーレモンフレーバーがある

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国外ブランド製品の製品価格帯（インド国内の茶葉を一部使用）

価格
(INR/100g)

1,400~

400~1,400

~400



ティーバッグ

茶葉

抹茶

その他

Twinningsは英国ブランドだが、インドのコルカタでも製造施設を所有しており、インド国内のラグジュアリーホテルでも提供されている

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国外ブランド製品の状況（インド国内の茶葉を一部使用）

企業情報

企業名 (ブランド名)	Twinnings Private Limited. (TWINNINGS)
親会社	Twining and Co Ltd
設立年	1993年
本社	イギリス
売上高 (百万米ドル)	12.6 (FY 22)
展開地域	国内：インド全土 海外：130カ国
主要パートナー	販売と流通のパートナーシップ: Suntory Narang ECパートナーシップ: Interactive Avenues
ホームページ	https://www.twinningsindia.com/

製品ポートフォリオ

緑茶



プレミアム茶葉



紅茶



ハーバルティー



生産

1 インドのコルカタにて生産を行う

- Twinnings社は、西ベンガル州コルカタに自社製造施設を設立
- 流通網は、主要都市中心部の伝統的なチャネルだけでなく、近代的な小売店もカバーしており、同社はその範囲を積極的に拡大
- ハリヤナ州グルガオンに本社を置き、インド全土に展開

Twiningsは紅茶だけではなく、緑茶、フレーバーティーなど数多くのティーバッグアイテムを同価格で販売し、顧客からの安定的な信頼を得ている

茶製品に関する嗜好

需要
生産量
輸入量
輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国外ブランド製品の状況（インド国内の茶葉を一部使用）（4P分析）

製品

1 職場での消費が増加していることから、ティーバッグ製品に注力

- Twiningsはティーバッグ製品に注力。職場における消費の増加や利便性への要求の高まりにより、茶葉よりも速いペースで成長を続ける
- 緑茶はまだ新興であり、インドで最も急成長しているカテゴリーの一つとして認識。健康志向が高まり、人々がダイエットのために様々な選択肢に注目する中、緑茶は徐々に人気を集めている



- 旧来の様々な様式パッケージから「固定されたパッケージング」へ変更

販売チャネル

2 食料品店やオンラインなど複数チャネルで展開

- Twinings社は、従来の食料品店だけでなく 伝統的な食料品店だけでなく、インドでの売上成長を加速させるためにECサイトやTier-II都市のスーパー、ハイパーマーケットにも進出
 - Tier-II都市：Jamshedpur, Guntur, Hubballi, Nellore, Kolhapur, Ambur, Vellore, Ballari

価格

製品の品揃え：◎多 ○中 △少

3 Twiningsは幅広い製品を展開するが、基本的にはすべて同じ価格帯での販売となっている

価格 (INR/100g)	ティーバッグ	茶葉	抹茶
～400	NA	NA	NA
400-1,400	◎	◎	NA
1,400～		NA	

プロモーション

4 SNSでのプロモーションにはあまり力を入れていない

SNS上でのプレゼンス



108人



150人



23万人



163人

23年12月時点

キャンペーンの定期的な実施やパッケージデザインの変化から、Twiningsのブランドイメージを一新してきた。味の想像ができるような包装にしているのも特徴の一つである

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国外ブランド製品の状況（インド国内の茶葉を一部使用）

広報活動

1 “Get You Back to You” キャンペーンでは、音と視覚的刺激で消費者を惹きつける

- Twinings は、製品主導のマーケティングから消費者の感情的動機づけによる消費を促す購買へとシフト
- ビデオ広告を通じ、音と視覚的刺激によって消費者の注意を引きつけ、感情的に訴えかけることを目指した



2 “Drink in Life” キャンペーンで、自然由来を強調したブランディングを実施



- “Drink in Life” キャンペーンは、添加物などを含まないウェルビーイングに特化した紅茶である、Twinings の新しいスーパーブレンドコレクションをプロモーション
- 消費者に身体的・精神的なメリットを提供することで、総合的なウェルビーイングにアプローチするシンプルな方法を提供

包装

3 味の想像がつくパッケージングに



- 新しいパッケージは、Twinings の東南アジア市場向けに親しみやすいものである
- 英語が母国語ではない人たちに向けても、言葉を必要とせず味と成分を伝えることが不可欠

- ボックス正面の円形の窓は2つに分割され、「両面に手書きのグラフィック・イラスト」が描かれる



主要提携



SUNTORY NARANGEN

- Twinings 、Interactive Avenues と提携し、インドにおけるEコマースの存在感を高める
- Twinings社は、2012年後半にSuntory Narang社と販売・流通パートナーシップを締結し、同国におけるプレミアムブランドの成長を加速させている。Twinings（インド）の販売チームと販売パートナーは、Suntory Narangの組織に統合

Twining'sは、緑茶のティーバッグ10種類、その他のフレーバーティーのティーバッグが9種類を展開するなど、製品ラインナップが豊富。その他茶葉入り製品も販売

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

国外ブランド製品の状況の製品価格帯（インド国内の茶葉を一部使用）

価格
(INR/100g)

1,400~

400~1,400

~400



ティーバッグ

茶葉

抹茶

その他

日本ブランドでインド市場に緑茶を展開している企業は数少ないものの、宇治の露製茶とHamada Global Tradingは日本製の高品質な緑茶や抹茶製品をインドで販売している

茶製品に関する嗜好

需要
生産量
輸入量
輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

緑茶や抹茶を日本からインドに輸出する企業の状況

1米ドル=83.22インドルピー

ブランド名/製品	現地価格		商品説明 (品質、数量推移)
	価格	販売場所 ^{*1}	
宇治の露製茶 緑茶 	\$10.79 (40g)	Amazon.in ECサイト	■ 日本で販売されている製品とほぼ同様のものを販売 ■ ティーバッグタイプと茶葉での販売
Hamada Global Trading 緑茶、抹茶 	\$5.04 (45g)	ショッピングモール、 自社ウェブサイト	■ ティーバッグタイプと茶葉での販売 ■ 日本で販売されている製品とローカライズ商品

*1) 同価格が適用される販売チャネル

Hamada Global Tradingは、2022年に設立され、日本産の緑茶とほうじ茶製品を扱っている

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

緑茶や抹茶を日本からインドに輸出する企業

企業情報

企業名 (ブランド名)	Hamada Global Trading Pvt. Ltd. (CHIRAN)
親会社	有限会社 浜田茶業 (お茶のはまだ)
設立年	2022年8月31日
本社	インド、デリー
売上高	—
展開地域	国内：インド全土
ホームページ	Hamada Global Trading : https://chirantea.in/hamada-global-trading/# お茶のはまだ : https://chiran-omoiire.com/en/

製品ポートフォリオ

ティーバッグ



緑茶



ほうじ茶

ラテ



グリーンティー
ラテ



ほうじ茶ラテ

包装

醸造と風味をパッケージに記載することで、緑茶が初めてでもわかりやすい表示としている

- 商品には淹れ方や味の特徴（苦み、深み、旨み、渋み、甘み）等も記載
- 飲んだことのない人でも想像できるような表記の工夫が行われている



Hamada Global Tradingはローカライズ製品の販売や、日本茶の淹れ方講座など、インド人に緑茶やほうじ茶を普及する方法を模索している

茶製品に関する嗜好

需要

- 生産量
- 輸入量
- 輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

緑茶や抹茶を日本からインドに輸出する企業

製品

1 インド人用にローカライズした「ラテ」製品の販売

- 緑茶やほうじ茶の旨味や渋みの特徴を生かしながら、インド人も好みやすいミルクやクリームと緑茶を組み合わせている
- 海外の消費者にも飲みやすとした地域限定商品を販売



販売チャネル

2 アジア系のモールやオンラインで発売

- ショッピングモール内のアジアンショップ
- 自社ECサイトなど

価格

製品の品揃え：◎多 ○中 △少

価格 (INR/100g)	ティーバッグ	茶葉	抹茶
～400	NA	NA	NA
400-1,400	◎	NA	◎
1,400～	NA		

プロモーション

3 日本茶の淹れ方講座を実施

茶道 日本茶マスタークラス



- Japanese Tea Masterclassのイベントを開催し、日本茶に関する講座を実施

SNS上でのプレゼンス



150人



23万人

Hamada Global Tradingは、主力製品を絞り4種類のラインナップで展開している

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

緑茶や抹茶を日本からインドに輸出する企業

価格
(INR/100g)

1,400~

400~1,400

~400



ティーバッグ

茶葉

抹茶

その他

インド市場調査（茶製品） C

宇治の露製茶は約170年前から輸出に取り組んでおり、香港・シンガポールなど幅広く海外展開を行う中で、2019年頃からKYOTO BEVERAGESとパートナーを組み、緑茶製品をインドに輸出・販売している

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

緑茶や抹茶を日本からインドに輸出する企業

企業情報

企業名 (ブランド名)	宇治の露製茶株式会社 (宇治の露)
親会社	株式会社福寿園
設立年	1980年9月
本社	日本
売上高 (百万米ドル)	18.4 (FY 22)
展開地域	インド国内：全土（ECチャネルによる販売） 海外：香港・シンガポールなど
主要提携	インドでの販売パートナー：KYOTO BEVERAGES
ホームページ	宇治の露： https://www.ujinotsuyu.co.jp/english/ キョートビバレッジ（インドでの販売）： https://kyoto.co.in/

製品ポートフォリオ

ティーバッグ



インスタント



抹茶



茶葉



インド市場調査（茶製品）

宇治の露製茶は、大規模なプロモーション等は実施せず、日本で馴染みのある商品をECサイトや、アジアンマートにて販売

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

緑茶や抹茶を日本からインドに輸出する企業

製品

1 日本で販売されている商品を展開

- 日本で日常的に飲まれている伊右衛門茶から茶葉、抹茶まで、日本人の嗜好に合わせた商品を販売



- 抹茶は日本国内のものと同様、缶入りで販売

販売チャネル

2 Kyoto Beveragesと連携し、ウェブサイトで販売

KYOTO BEVERAGES We're Drinking Now



3 オンラインの発売から開始し、アジアンマーケットへも拡大

- AmazonやKyoto Beveragesウェブサイトでの販売から徐々にショッピングモールなどのアジアンマーケットでの発売や、大都市のカフェやレストランでの提供を開始

価格

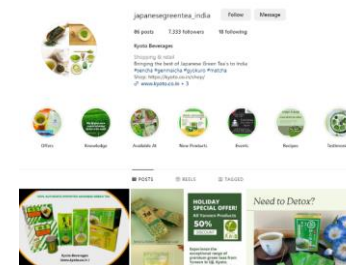
製品の品揃え：◎多 ○中 △少

4 インドの緑茶より高価格帯で販売

価格 (INR/100g)	ティーバッグ	茶葉	抹茶	インスタント
～400	△	△	△	◎
400-1,400	△	△	△	△
1,400～	◎	◎	◎	△

プロモーション

5 大規模なプロモーションは実施しておらず、Instagramで積極的な投稿を行っている



SNS上でのプレゼンス



186 人



1,148人



3,397人

インド市場調査（茶製品） C

日本製の高品質の製品をインドで販売しているため、その他ブランドの茶製品と比較すると高価格帯で展開している

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

緑茶や抹茶を日本からインドに輸出する企業

価格
(INR/100g)

1,400~



400~1,400



~400

ティーバッグ

茶葉

抹茶

その他

インド市場調査（茶製品）

インドの複数の輸入・販売業者が日本緑茶を輸入し、①日本のオリジナルブランド名での販売、または②現地ブランド名で再包装してインドで販売

茶製品に関する嗜好

需要

生産量

輸入量

輸出量

販売チャネル
(小売・外食・EC等)

お茶に関するトレンド

主要企業の状況
(マーケティングミックス)

輸出拡大ヒント

輸入業者・販売業者

インドにおける日本緑茶の輸入・販売業者の例

輸入業者名／販売業者名	所在地	役割	ブランド名	日本緑茶タイプ
Aap ki pasannd (San-cha)	ノイダ、ウッタール・プラデーシュ州	輸入、包装	San Cha Tea	抹茶, 玄米茶
Ark Nutra LLP	ハイデラバード、テランガナ州	輸入、加工、包装	The Tea Ark	抹茶
Chenab Impex	ムンバイ、マハラシュトラ州	輸入、包装	Meishi	抹茶
Dancing Leaf	ムンバイ、マハラシュトラ州	輸入、包装	Dancing Leaf	複数
Devyani International	ニューデリー、デリー	輸入、包装	TWG	複数
Kyoto Beverages	ジャンム、ジャンム・カシミール州	輸入	UJInoTsuyu, Yanoen	複数
Malu Global Consumer Products	ナグプール、マハラシュトラ州	輸入、包装	Chymey	抹茶
Mittal Teas	ニューデリー、デリー	輸入	Shizuru (Ocha)	複数
MRK Foods	本部	輸入	Yokoso	ジャスミン茶（中国）
Panella Foods and Beverages	ムンバイ、マハラシュトラ州	輸入、包装	TGL Co.	抹茶
Premium Lifestyles	ムンバイ、マハラシュトラ州	輸入、包装	Heapwell	抹茶
Sixty9 Solutions	ニューデリー、デリー	輸入、加工、包装	Tencha	抹茶
TCW Tea Private Limited	ムンバイ、マハラシュトラ州	輸入、包装	Tea Culture	複数
The Tea Shelf	コルカタ、西ベンガル州	輸入、包装	The Tea Shelf	抹茶
Vahdam Teas (P) Ltd	ノイダ、ウッタール・プラデーシュ州	輸入、加工、包装	Vahdam	抹茶
Vibrance Foods	ニューデリー、デリー	輸入	UJInoTsuyu, Suntory	番茶, 特茶
Wishcare	コルカタ、西ベンガル州	輸入、包装	Kimi-No	抹茶

インドへの緑茶輸出に係る規制についての調査

取得が必要な証明書

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

証明書

通関前に必要となるライセンス/証明書

	ライセンス/ 証明書	機関	提出書類	平均取得 期間	申請料金 (INR)
①	輸出入業者 (IEC)コード	Directorate General of Foreign Trade (DGFT) : 対外貿易総局	会社設立証明書、会社住所証明書、銀行口 座の小切手、PAN、GSTIN、CIN	即時	500
②	FSSAI事業者 ライセンス	Food Safety & Standards Authority of India (FSSAI) : インド食品安全基準局	GST/ PAN/ CIN、取締役/パートナーのリスト、写 真付き身分証明書、住所証明書、パートナ シップなど会社の構成に関する詳細、DGFT発 行のIEC	60日程度	7,500 (毎年)
③	インド紅茶局 許可証	Tea Board of India : インド紅茶局	貨物の詳細（到着日と港、輸入目的）、サン プルの詳細、検査報告書	10日以内	5,000

注意点

- 輸出入業者コード（IEC）は申込後は即座に発行されるが、書類はバックオフィスにて別途確認されており、不備がある場合には1年以内に解決する必要がある
- 不備がある場合は、輸入時の食品検査で許可されず、解決した後にFSSAI許可は提供される
- 各認定の取得期間はおおよそであるため、記載日数より前後することがある（FSSAIライセンスは取得までに4-5ヶ月を要することもある）

参考

- Tea Council of India, <https://www.teaauction.gov.in/teacouncil/Home.aspx>
- Directorate General of Foreign Trade (DGFT), <https://www.dgft.gov.in/CP/>
- Food Safety & Standards Authority of India (FSSAI), <https://www.fssai.gov.in/>
- Central Board of Indirect Taxes & Customs, <https://www.cbic.gov.in/entities/customs>

IECコードの取得

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

ライセンス登録

① 輸入業者・輸出業者（IEC）コード取得

規制	Import-Export Code (IEC) under The Foreign Trade (Development and Regulation) Act, 1992 : 外国貿易法（開発と規制）に基づく輸出入コード（IEC）,1992
認可機関	対外貿易総局（DGFT）：インド商工省
主要申請書類	会社設立証明書、会社住所証明書、銀行口座の小切手/銀行証明書、PAN、GSTIN、CIN
手続き	<pre> graph LR A[DGFTウェブサイトから、申込書を開く] --> B[PAN*1情報を 入力] B --> C[携帯電話番号 を入力し、 OTP*2認証の 完了] C --> D[ビジネス法人の 情報を追加] D --> E[書類の アップロード] E --> F[支払い] F --> G[IECコード取得] </pre>
コスト	500（INR）
有効期間	更新費用は不要だが、失効を避けるため毎年更新する必要がある

注意点

- IEC申請は、DGFTポータルより提出が可能
- IEC認定証は通常即時発行されるが、不備がある場合は1年以内に解決する必要がある

参考

- Directorate General of Foreign Trade (DGFT), <https://www.dgft.gov.in/CP/>
- インド輸出ポータルサイト, <https://www.indiantradeportal.in/vs.jsp?id=0,55,276>

*1:Permanent Account Numberの略称で、税務当局が発行する10桁の固有の識別番号であり永年有効

*2:One Time Passwordの略称で使い捨てパスワード

FSSAI輸入事業者ライセンス登録

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

ライセンス登録

② FSSAI輸入事業者ライセンス（FSSAI Importer License）

規制	Food Safety and Standards Act, 2006：食品安全基準法, 2006
認可機関	FSSAI（インド食品安全基準局） - 保健・家族福祉省
主要申請書類	GST/ PAN/ CIN、取締役/パートナーのリスト、写真付き身分証明書、住所証明書、パートナーシップなど会社の構成に関する詳細、DGFT発行のIEC
手続き	FoSCoSウェブ サイトから、 申込書を開く → ビジネス業種 を記入 → GST/ PAN/ CINの詳細を 記入 → IECにDGFT証 明書を提出 → 書類の アップロード → 支払い → FSSAI輸入者 ライセンス取得
コスト	毎年7,500（INR）
有効期間	有効期間は1～5年

注意点

- 食品輸入時には、輸入者ライセンスが必要
- FSSAIから輸入者ライセンスを取得するには、輸出入コード（IEC）が必要

参考

- Food Safety & Standards Authority of India (FSSAI), <https://www.fssai.gov.in/>
- FSSAI申請方法, <https://foscos.fssai.gov.in/assets/docs/fbo/Howtoapplylicenseforimporters.pdf>

インド紅茶局輸入許可証

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

ライセンス登録

3 インド紅茶局許可証 (Tea board Clearance Certificate)

規制	Tea (Distribution and Export) Control Order, 2005：紅茶（流通・輸出）管理令, 2005
認可機関	Tea Council and Tea Board of India：インド紅茶局
主要申請書類	貨物詳細、支払情報、検査結果
手続き	<pre> graph LR A[輸入予定日の3日前までに Tea councilページから提出] --> B[Tea Council/ Tea Boardに支払い *1,000kg以上の場合は、サンプルを送付] B --> C[支払と検体を受領] C --> D[検査機関に申請書が送付] D --> E[合格] E --> F[輸入許可証の取得] E -- "検体が不合格の場合" --> B </pre>
有効期間	- 一度取得をしたものは、毎出荷の際に利用可能 - 明確な有効期間は不明

注意点

- 荷受重量が1,000kg以上の場合のみ検査が義務付けられている
- 検査結果が2回以上不合格になった場合は、Tea Boardのポータルサイトにログインできなくなるため、問い合わせる必要がある

参考

- Tea Council of India, <https://www.teaauction.gov.in/teacouncil/Home.aspx>
- Tea Council 輸入事業者向けマニュアル, https://www.teaauction.gov.in/teacouncil/Resources/DownloadFiles/Importer_User_Manual.pdf
- Tea board of India 申請の流れ, https://www.teaboard.gov.in/pdf/notice/Importer_TC.pdf

輸出ラベル（食品ラベル管理規定）

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

輸出ラベルの規制

食品ラベルに関する規制

規制	Food Safety and Standards (Labeling and Display) Regulations, 2020：インド食品安全基準（ラベル表示および表示），2020	
ラベルに記入すべき項目	包装パッケージへの英語での印字が必要な項目 - 食品の名称 - カスタマーサービスの詳細 - ロット、コード、バッチの識別 - 製造年月日 - 賞味期限・使用期限 - 使用上の指示 - 原産国	ステッカーでの表示でも許容される項目 - 重量または体積または個数による正味量 - 小売販売価格 - FSSAIのロゴとライセンス番号 - 原材料表 - 栄養成分表示 - ベジタリアン、又はノンベジタリアンに関する記載 - 食品添加物に関する記載 - メーカーの名称と完全な住所の記載
言語	英語、またはヒンディー語	
記載事項の規定	- 容器の表示可能面積が100cm²以下：製造日、賞味期限、有効期限をパッケージ表示不要 - 容器の表示可能面積が30cm²以下：卸売り用の箱や複数のコンテナーに記載が必要 - 賞味期限が7日未満：食品ラベルへの「製造年月日」の記載は不要だが、「賞味期限」を記載が必要 - 卸売り包装の場合：原材料リスト、製造日／包装日、賞味期限、照射食品表示、ベジタリアン（Veg/Non-Veg）マークなどのラベル表示は不要	

注意点

- 栄養情報、正味量、小売販売価格などの詳細は、パッケージへの記載は不要

参考

- インド食品安全基準（ラベル表示および表示），
https://www.fssai.gov.in/upload/uploadfiles/files/Compendium_Labeling_Display_23_09_2021.pdf

輸出ラベル（食品ラベル管理規定）

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

輸出ラベルの規制

食品ラベルに関する規制

表示規制の 対象外となる 食品

- 箱の表面積が100cm² 未満の場合：製造年月日、賞味期限、消費期限を記載は不要
- 箱の表面積が30cm²未満の場合：卸売りの箱または、複数の容器に記載が必要
- 賞味期限が7日未満：包装された食品のラベルに「製造年月日」を記載する必要はないが、「賞味期限」の記載が必要
- 卸売包装の場合：原材料、製造・包装年月日、賞味・消費期限、放射線照射食品の表示、ベジタリアン（Veg/Non-Veg）マークなどのラベル表示は不要

ラベル表示 の高さ

正味量	数字の高さ（単位：mm）
< 50g/ ml	1
50 – 200 g/ ml	2
200 g/ ml – 1 kg/ litre	4
> 1kg/ litre	6

ベジタリアン マーク

表示面積	最小サイズ（直径mm）
< 100 cm ²	3
100 – 500 cm ²	4
500 – 2500 cm ²	6
> 2500 cm ²	8

注意点

- パッケージの条件は、梱包されて密封されていること、大きなへこみ、さび、穴、継ぎ目のゆがみなどの破損がなく漏れない状態であること。また容器がラベルで覆われている場合、ラベルに必要な情報を記載するか、容器のラベル表示を隠さないようにする必要がある
- 上記を満たしている場合、栄養情報、正味量、小売販売価格、消費者のケアに関する詳細は、卸売りパッケージへの表記は不要

参考

- インド食品安全基準局（パッケージラベル規制）,
https://www.fssai.gov.in/upload/uploadfiles/files/Packaging_Labelling_Regulations.pdf

FSSAI輸出ラベル（食品ラベル管理規定）

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

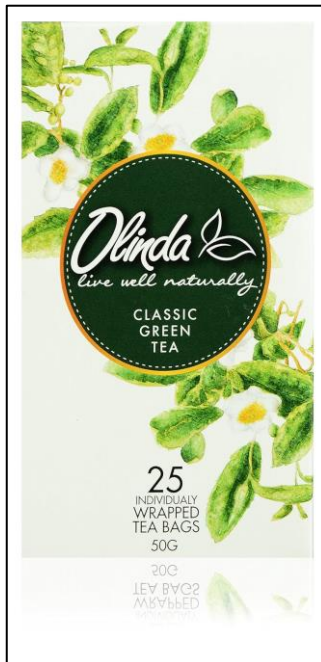
通関手続き

関税

検査・検疫

FSSAI輸出ラベルの規制

食品ラベルのサンプル



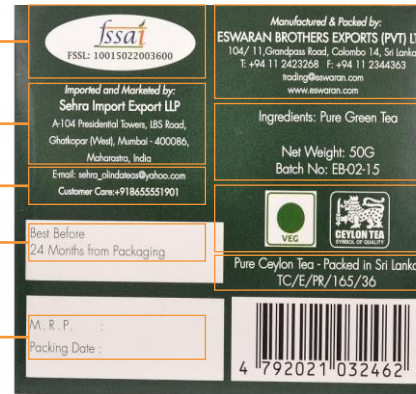
FSSAIロゴとライセンス
番号

輸入者の詳細

製造元詳細

賞味期限

販売価格と梱包日

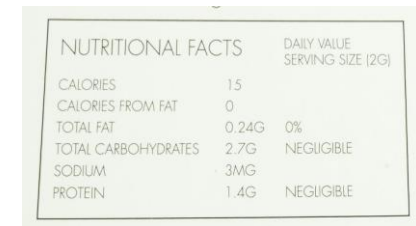


製造詳細

原材料、正味重量、バッチ番号

ベジタリアン表記

食品名、原産国



栄養成分表示

注意点

- 上記は、インドに輸入される小売パッケージのサンプル
- ラベル要件は、パッケージの大きさ（卸売用か、バルクかなど）に基づいて異なる場合がある

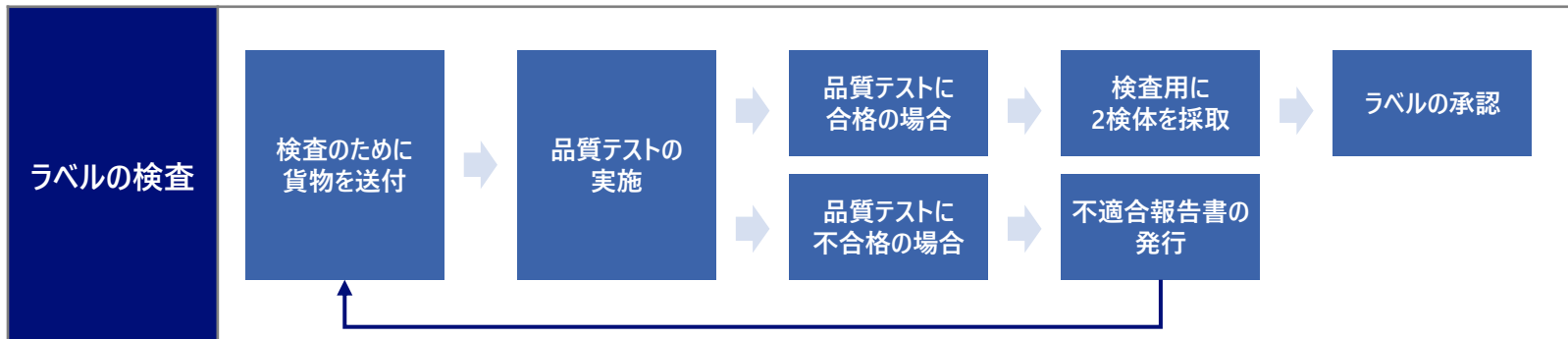
参考

- インド食品安全基準局（パッケージラベル規制），
https://www.fssai.gov.in/upload/uploadfiles/files/Packaging_Labelling_Regulations.pdf
- 食品安全基準（輸入）規則，
https://www.fssai.gov.in/upload/uploadfiles/files/Compendium_Food_Import_Regulations_12_11_2021.pdf

輸出ラベル（食品ラベル管理規定）

輸出ラベルの規制

ラベルの検査



追加ラベル

- フレーバーティーのラベル（例）：
“FLAVOURED TEA” (common name of permitted flavour/percentage)
Registration No....
- 人工甘味料のラベル（例）：
 - (i) This contains (Name of the artificial sweeteners).
 - (ii) Not recommended for children.
 - (iii) (a) *Quantity of sugar added gm/100 gm.
(b) No sugar added in the product.
 - (iv) *Not for Phenylketonurics (if Aspartame is added)

注意点

- 輸入者の名称および住所、FSSAIロゴおよびライセンス番号、ベジタリアンマーク、カテゴリー、名称、性質の不備は修正可能

参考

- インド食品安全基準局（パッケージラベル規制）,
https://www.fssai.gov.in/upload/uploadfiles/files/Packaging_Labelling_Regulations.pdf

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

通関書類

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

通関書類の準備

通関に必要な書類（1/2）

名称	発行機関
1. 自動輸入許可	Directorate General of Foreign Trade (DGFT) : 対外貿易総局
2. 通関申告書	Central Board of Indirect Taxes & Customs (CBIC) : 間接税関税中央局
3. 商業インボイス、売買契約	輸出業者
4. 信用状	銀行
5. 保険証券	保険会社
6. 船荷証券	運送会社
7. 航空券	International Air Transport Association (IATA) : 国際航空運送協会
8. 梱包明細書 (P/L)	輸出業者
9. (特定) 原産地証明書	日本商工会議所 ※特定原産地証明書は、EPAでの特惠関税率適用を求める場合必要
10. 原産国における分析証明書 (Certificate Analysis from Country of Origin)	ISO 17025の認定を受けた試験所

注意点

- 食品がコールドチェーンで積み替えられる場合、温度表が必要
- 貨物が複数の国を経由して輸送される場合は、経由国のリストが必要

参考

- 食品安全基準（輸入）規則,
https://www.fssai.gov.in/upload/uploadfiles/files/Compendium_Food_Import_Regulations_12_11_2021.pdf
- FSSAI 食品輸入許可ウェブサイト, <https://fics.fssai.gov.in/>

通関書類

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

通関書類の準備

通関に必要な書類（2/2）

名称	発行機関
11. BoE (Bill of Entry)	輸入業者
12. 為替手形	輸入業者
13. 輸入許可証	インド農務省（Ministry of Agriculture）
14. FSSAI食品事業ライセンス	FSSAI
15. FSSAI輸入者ライセンス	FSSAI
16. インド紅茶局許可証	インド紅茶局（Tea Board）
17. 植物検疫証明書	植物検疫所
18. 原材料リスト	輸出事業者
(19. NOC (No Objection Certificate))	FSSAI（税関の判断で実施が必要とされた場合に提出が必要となる）

注意点

- 食品がコールドチェーンで積み替えられる場合、温度表が必要
- 貨物が複数の国を経由して輸送される場合は、経由国のリストが必要
- 審査順序書類は通関審査の際に確認事項を列記するなど、審査の手順を定めた書類

参考

- 食品安全基準（輸入）規則, https://www.fssai.gov.in/upload/uploadfiles/files/Compendium_Food_Import_Regulations_12_11_2021.pdf
- FSSAI 食品輸入許可ウェブサイト, <https://fics.fssai.gov.in/>

特定原産地証明書

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

書類準備

(特定) 原産地証明書

発行機関	・ 日本商工会議所
発給申請者	・ 原産品判定依頼により原産品として判定された製品の輸出者が実施
提出書類	・ 申請書
期間	・ 日本商工会議所が受理してから審査結果を通知するまでの期間は、原則2営業日
手続き	
費用	①基本料は、発給申請一件につき2,000円＋②加算額「証明書記載製品数」×「加算単価」 ※証明書に記載された製品数と加算単価を乗じることによって加算され、加算単価は1製品あたり500円。証明書記載製品に係る原産品判定番号の当該申請者による使用回数が20回を超えた場合、それ以降（21回目以降）は50円

注意点

- ・ 輸出者または船会社が、原産地証明書の申請用紙を記載する必要がある
- ・ EPAを活用した優遇税率を適用するために取得が必要

参考

- ・ 日本商工会議所,
<https://www.jcci.or.jp/gensanchi/tetsuduki.html>
- ・ 原産地証明書 取得までの流れ,
<https://www.jcci.or.jp/gensanchi/fee.html>

植物検疫証明書

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

書類準備

植物検疫証明書（Phytosanitary Certificate又は、合格証明書）

発行機関	・ 農林水産省植物防疫所
発給申請者	・ 輸出事業者
提出書類	・ 輸出相手国の植物検疫（PQ：Plant quarantine）書類
期間	・ 輸出国、品目、輸出相手国の植物検疫の条件によっては輸出検査に長時間を要する場合がある
手続き	<pre> graph LR A[輸出植物の検査申請] --> B[輸出相手国が要求している輸出検査] B --> C{要求に適合している場合} B --> D{要求に適合していない場合} C --> E[合格] D --> F[不合格] E --> G[合格証明書の取得] F --> A </pre>
費用	・ 不要

注意点

- ・ 植物検疫証明書の取得期間は変動

参考

- ・ 植物検疫所ウェブサイト, <https://www.maff.go.jp/pps/>
- ・ 植物検疫所 輸出検査の流れ, <https://www.maff.go.jp/pps/j/introduction/export/ekensa/index.html>
- ・ インド植物検疫, <https://ppqs.gov.in/divisions/plant-quarantine/objectives>

FSSAI-NOC

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

書類準備

FSSAI-NOC (No Objection Certificate)

規制	Food Safety and Standards Rules, 2011：食品安全基準規則, 2011
認可機関	FSSAI (Food Safety & Standards Authority of India) – Ministry of Health & Family Welfare：FSSAI（インド食品安全基準局）- 保健・家族福祉省
主要申請書類	IEC、食品営業許可証、入国申告書、原産地証明書、植物検疫証明書、Stuffing List、P/L、船荷証券・航空運送状
手続き	書類の提出 → サンプル検査料の支払い → 荷物検査（目視検査） → サンプル検査 → NOCの取得
コスト	5,000（INR）
有効期間	-

注意点

- 賞味期限（賞味期限の60％以上が期間として残っていること）、虫の混入がないか、ラベル表示について目視検査で評価
- サンプル検査では、2サンプルを採取されるが、2つ目のサンプルは1つ目のサンプルが不合格の場合のみ検査される

参考

- Food Safety & Standards Authority of India (FSSAI), <https://www.fssai.gov.in/>
- 食品安全基準規則, 2011, <https://www.fssai.gov.in/cms/food-safety-and-standards-regulations.php>
- 食品安全基準規則, 2011, https://fssai.gov.in/upload/uploadfiles/files/FSS_Gazete_Rules_2011.pdf

運送 – 港/空港

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

運送 – 港

インド主要港(2021年度)

	港湾	コンテナ取扱量 (百万トン)
1	カンドラ	127.1
2	パラディプ	116.1
3	ジャワハルラー・ネルー	76
4	ヴィシャーカパトナム	69
5	ムンバイ	60
6	チェンナイ	48.6
7	ハルディア	42.9
8	ニューマンガロール	39.3
9	コーチン	34.6
10	トゥティコリン	34.1
11	マルマガオ	18.5
12	コルカタ	15.3

注意点

- 12の主要港と200のマイナー港があり、主要港は海運省の管轄にあるが、マイナー港は各州政府の管轄下にある。マイナー港のうち、各65港のみが貨物の取り扱いを行っている

参考

- インド政府港湾・海運・水路省 ウェブページ, <https://shipmin.gov.in/division/ports-wing>
- インド政府港湾・海運・水路省 年次レポート 2022-2023, <https://shipmin.gov.in/sites/default/files/Annual%20Report%202022-23%20English.pdf>

運送 – 国際貨物利用運送事業者

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

運送 – 国際貨物利用運送事業者

国際貨物利用運送事業者

運送業者	設立	上海 輸送	航空 輸送	鉄道 輸送	通関 手続き	トラック 輸送	製品
Total Transport Systems	1995	✓	✓	✓	✓	✓	自動車、ECマース、アパレル・小売、医療・製薬、船舶部品、ホテル物流
Vishal Shipping Agencies	2003	✓	✓	✓	✓	✓	航空宇宙・防衛、自動車、重量物・大型輸送、危険物、ブレイクバルク、ヘルスケア・医薬品
Shiftco Shipping & Logistics India	2015	✓	✓	×	×	×	自動車、テキスタイル、医薬品、消費財、電子機器、危険物など
Sinotrans	2002	✓	✓	✓	✓	×	消費財、小売、自動車、医薬品など

注意点

- コンテナ取扱量が多く、食品や農産物の取り扱いがある港/空港、業者の一部を記載

参考

- Clutchウェブサイト, <https://clutch.co/in/logistics/freight-forwarders>

通関届け出

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

通関届け出

通関手続き

現地（空）港での通関手続き

通関申請	Icegateポータルから、オンラインで申請
貨物検査	貨物到着後、通関により貨物確認が行われる
支払い	入国認可後、輸入者よりGSTと関税を支払い
入国申告書の提出	入国申告書、GSTと関税を支払ったChallan*1およびその他の添付書類を港湾当局に提出
輸入品の引き渡し	港湾当局に通関書類を提出後、輸入品が引き渡しされる

注意点

- 通関申請は、検査が不要な場合、通関手続きは通常24時間以内に完了
- 審査プロセスの途中で、追加書類を求められる可能性もある
- 電子データ交換（EDI）において、書類がオンラインでアップロードされている場合、入国申告書、原産地証明書、荷為替手形などその他書類は不要

参考

- Central Board of Indirect Taxes & Customs, <https://www.cbic.gov.in/entities/customs>
- 輸入通関フローチャート, http://www.delhicustoms.gov.in/files/air-cargo-export/covid/SL-9-O_010420.pdf

*1:税金などの費用を収める際の納付書や納付を行う際に記載するフォーム

*2: Import General Manifest

インドの関税、その他

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

関税

緑茶にかかる基本関税

輸出元国	適用される基本関税率
ネパール	0%
スリランカ	7.5% (up to 15 Kgs)
ASEAN	45%
その他	100%
日本	0% (ただし適用条件有り)

関税の種類と算出レートの例

大項目	適用レート
基本関税 (BCD)	輸出元により異なる (左記参照)
社会福祉割増金 (SWS)	基本関税の10%
物品・サービス (GST) 補償税 (GST Compensation Cess)	INR 0.5/ Kg
総合物品サービス税 (IGST)	BCDとSWSとCessを足した額の5%

注意点

- 関税算出のもととなる価格（評価額）は、CIF価格に1%の陸揚費用（Landing Charge）を加算し、算出される
- インドネシア、ベトナム、マレーシア、ネパール等からの安価な茶葉の輸入に関する関税は高く設定されている

参考

- Central Board of Indirect Taxes & Customs,
<https://www.old.icegate.gov.in/Webappl/Trade-Guide-on-Imports>

インドの関税、その他

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

関税

緑茶のHSコード

HSコード	説明
0902 : 10	緑茶（発酵していないもので、正味重量が3キログラム以下の直接包装にしたものに限る。）
0902 : 10 : 10	正味重量が25グラム以下
0902 : 10 : 20	正味重量が25グラムより多く、1キログラム以下
0902 : 10 : 30	正味重量1キログラムより多く、3キログラム以下
0902 : 10 : 90	その他
0902 : 20	その他の緑茶（発酵していないものに限る）
0902 : 20 : 10	容器内の緑茶が3キログラムより多く、20キログラム以下
0902 : 20 : 20	バルクの緑茶
0902 : 20 : 30	球状、れんが状、錠剤状などに凝縮されている緑茶
0902 : 20 : 40	屑茶
0902 : 20 : 90	その他

適用される関税の種類とその税率

カテゴリー	税率
基本関税（BCD）	評価額の100%
物品・サービス保障税	INR 0.5 / Kg
社会福祉割増金（SWS）	基本関税の10%
総合物品サービス税	BCDとSWSとCessを足した額の5%

HSコード09021020以外については、
日印包括的経済連携協定（CEPA）により、
特定原産地証明書の提出を条件に、0%とすることが可能

注意点

- 日・インドEPAの特恵関税率の活用をすることで、日本からの緑茶輸入関税は、0%とすることが可能
- ただし、正味重量が25グラムより多く、1キログラム以下の商品については、関税撤廃の対象外

参考

- インド貿易ポータル, <https://www.indiantradeportal.in/vs.jsp?pid=10&country=Japan&type=Import>
- JETRO 茶の輸入規制、輸入手続き, <https://www.jetro.go.jp/world/asia/in/foods/exportguide/greentea.html>
- 財務省中央物品関税局 税金確認と支払い, <https://www.old.icegate.gov.in/Webapp/Trade-Guide-on-Imports>
- WISE インドの関税, <https://wise.com/in/import-duty/>
- DHL インドの関税, <https://www.dhl.com/discover/en-my/logistics-advice/import-export-advice/guide-to-import-duty-and-taxes-in-india>

検疫審査の流れ



食品添加物に関する許可

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

検疫検査（食品添加物）

緑茶製品の食品添加物に関する規定

食品添加物名（日本語）	食品添加物名（英語）	条件（例：最大制限）
総灰分 (m/m)	Total Ash (m/m)	4%~8%
水溶性灰分	Water-soluble ash	総灰分の45.0%以上
水のアルカリ性-水溶性灰分 KOH (m/m)で表示	Alkalinity of water – soluble Ash expressed as KOH (m/m)	総灰分の 1 ～ 3 %
酸不溶性灰分	Acid-insoluble ash (m/m)	1.0%以下
水抽出物 (m/m)	Water-extract (m/m)	32.0%以上
粗繊維(m/m)	Crude fibre (m/m)	16.5%以上
総カテキン量(m/m)	Total catechins (m/m)	9~19%

注意点

- FSS（食品規格及び食品添加物）基準
- 緑茶製品は、添加された着色料、及び有害物質など含まないものとする
- 添加香料を含む茶製品には、適切なラベル表示が必要

参考

- Food Safety & Standards Authority of India (FSSAI), <https://www.fssai.gov.in/>
- 食品安全基準規則, 2011, <https://www.fssai.gov.in/cms/food-safety-and-standards-regulations.php>

残留農薬の検疫検査 (1/5)

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

検疫検査（残留農薬など）

残留農薬等に関する規制

#	残留物の名称	残留物の名称（英語）	種類	最大残留限界 (ppm)
1.	シフルメトフェン 20	Cyflumetofen 20 SC	殺ダニ剤	0.05
2.	エチオン50 EC	Ethion 50 EC		5.0
3.	フェナザキン10 EC	Fenazaquin 10 EC		3.0
4.	フェンピロキシメート 5 EC/SC	Fenpyroximate 5 EC/SC		6.0
5.	ヘキシチアゾックス 5.45 EC	Hexythiazox 5.45 EC		15.0
6.	プロパルギット 57 EC	Propargite 57 EC		10.0
7.	硫黄80 WP	Sulphur 80 WP		—
8.	硫黄40 WP	Sulphur 40 WP		—
9.	硫黄52 SC	Sulphur 52 SC		—
10.	スピロメシフェン 22.9 SC	Spiromesifen 22.9 SC		15.0
11.	エトキサゾール 10 SC	Etoxazole 10 SC		—
12.	フルフェナジン 20 SC	Flufenzine 20 SC		—

注意点

- 中央殺虫剤委員会および登録委員会 (CIBRC) は茶園で使用する PPF を規制しており、FSSAI は消費者向けの最終製品の最大残留限度 (MRL) の制限を設定している
- CIBRCでは生産（農園）の観点から規制をしており、FSSAIは消費（最終製品）の観点から設定している

参考

- Tea Board of India 植物保護規定 ver15.0,
https://www.teaboard.gov.in/pdf/Plant_Protection_Code_Version_15_pdf5959.pdf

残留農薬の検疫検査 (2/5)

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

検疫検査（残留農薬など）

残留農薬等に関する規制

#	残留物の名称	残留物の名称（英語）	種類	最大残留限界 (ppm)
13.	ピリダベン20% WP	Pyridaben 20% WP	殺ダニ 剤	-
14.	プロパー42% + ヘキシチアゾックス2% EC	Propargite 42% + Hexythiazox 2% EC		プロパルギット= 10.0 ヘキシチアゾックス= 15.0
15.	フェナザキン10% + ビフェントリン4% EC	Fenazaquin 10% + Bifenthrin 4% EC		フェナザキン= 3.0 ビフェントリン= 30.0
16.	アザディラクチン1 EC	Azadirachtin 1 EC	殺虫剤	-
17.	アザディラクチン 5 EC	Azadirachtin 5 EC		-
18.	ビフェントリン 8 SC	Bifenthrin 8 SC		30.0
19.	クロチアニジン 50 WDG	Clothianidin 50 WDG		0.7
20.	デルタメトリン 2.8 EC	Deltamethrin 2.8 EC		5.0
21.	デルタメトリン 11 EC	Deltamethrin 11 EC		-
22.	ジメトエート 30 % EC	Dimethoate 30 % EC		-
23.	エマメクチン安息香酸塩 5 SG	Emamectin Benzoate 5 SG		エマメクチン = 0.06 チアメトキサム = 20.0

注意点

- 中央殺虫剤委員会および登録委員会 (CIBRC) は茶園で使用する PPF を規制しており、FSSAI は消費者向けの最終製品の最大残留限度 (MRL) の制限を設定している
- CIBRCでは生産（農園）の観点から規制をしており、FSSAIは消費（最終製品）の観点から設定している

参考

- Tea Board of India 植物保護規定 ver15.0,
https://www.teaboard.gov.in/pdf/Plant_Protection_Code_Version_15_pdf5959.pdf

残留農薬の検疫検査 (3/5)

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

検疫検査（残留農薬など）

残留農薬等に関する規制

#	残留物の名称	残留物の名称（英語）	種類	最大残留限界 (ppm)
24.	エマメクチン安息香酸塩 3% + チアメトキサム 12% WG	Emamectin Benzoate 3% + Thiamethoxam 12% WG	殺虫剤	2.0
25.	フェンプロパトリン 30 EC	Fenpropathrin 30 EC		50.0
26.	フルベンジアミド 20 WG	Flubendiamide 20 WG		フルベンジアミド = 50.0 チアクロプリド = 5.0
27.	フルベンジアミド 19.92% w/w + チアクロプリド 19.92% w/w SC	Flubendiamide 19.92% w/w + Thiacloprid 19.92% w/w SC		0.7
28.	キナルホス 25 EC	Quinalphos 25 EC		5.0
29.	チアクロプリド 21.7 SC	Thiacloprid 21.7 SC		
30.	チアメトキサム 25 WG	Thiamethoxam 25 WG		20.0
31.	チアメトキサム12.6% + L-サイハロトリン9.5	Thiamethoxam 12.6% + L-Cyhalothrin 9.5%	殺菌剤	チアメトキサム= 20.0 L-シハロトリン= 0.05
32.	カルベンダジム 12% + マンコゼブ 63% WP	Carbendazim 12% + Mancozeb 63% WP		Carbendazim= 0.5 Mancozeb= 3.0

注意点

- 中央殺虫剤委員会および登録委員会 (CIBRC) は茶園で使用する PPF を規制しており、FSSAI は消費者向けの最終製品の最大残留限度 (MRL) の制限を設定している
- CIBRCでは生産（農園）の観点から規制をしており、FSSAIは消費（最終製品）の観点から設定している

参考

- Tea Board of India 植物保護規定 ver15.0,
https://www.teaboard.gov.in/pdf/Plant_Protection_Code_Version_15_pdf5959.pdf

残留農薬の検疫検査 (4/5)

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

検疫検査（残留農薬など）

残留農薬等に関する規制

#	残留物の名称	残留物の名称（英語）	種類	最大残留限界 (ppm)
33.	ヘキサコナゾール4% + ジネブ68% WP	Hexaconazole 4% + Zineb 68% WP	殺菌剤	ジネブ= 0.1
34.	ヘキサコナゾール 5 EC	Hexaconazole 5 EC		5.0
35.	プロピコナゾール 25 EC	Propiconazole 25 EC		-
36.	オキシ塩化銅	Copper Oxychloride		150.0（銅元素）
37.	テトラコナゾール 3.8% w/w (4% w/v)	Tetraconazole 3.8% w/w (4% w/v)		-
38.	トリフロキシストロビン 25% + テブコナゾール 50% WG	Trifloxystrobin 25% + Tebuconazole 50% WG		-
39.	グリホサート41 SL	Glyphosate 41 SL	除草剤	1.0
40.	グリホサート71 SL	Glyphosate 71 SG		
41.	グリホサートアンモニウム塩 5 SL	Glyphosate Ammonium Salt 5 SL		1.0
42.	グリホサートアンモニウム塩 13.5 SL	Glufosinate Amonium13.5 SL		0.01
43.	オキシフルオルフェン 23.5 EC	Oxyfluorfen 23.5 EC		0.2

注意点

- 中央殺虫剤委員会および登録委員会 (CIBRC) は茶園で使用する PPF を規制しており、FSSAI は消費者向けの最終製品の最大残留限度 (MRL) の制限を設定している
- CIBRCでは生産（農園）の観点から規制をしており、FSSAIは消費（最終製品）の観点から設定している

参考

- Tea Board of India 植物保護規定 ver15.0,
https://www.teaboard.gov.in/pdf/Plant_Protection_Code_Version_15_pdf5959.pdf

残留農薬の検疫検査 (5/5)

証明書

ライセンス
登録

輸出ラベル

書類準備

運送

通関手続き

関税

検査・検疫

検疫検査（残留農薬など）

残留農薬等に関する規制

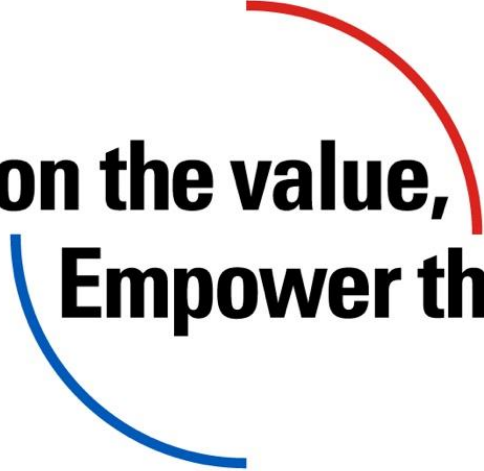
#	残留物の名称	残留物の名称（英語）	種類	最大残留限界 (ppm)
44.	パラコートジクロライド 24 WSC	Paraquat Dichloride 24 WSC	除草剤	0.2
45.	オキシフルオルフェン 2.5% + グリホサート イソプロピルアミン塩 41% w/w SC	Oxyfluorfen 2.5% + Isopropyl amine salt of Glyphosate 41% w/w SC		オキシフルオルフェン=0.2 グリホサート=1.0
46.	カルフェントラゾンエチル 0.43% + グリホ サート 30.82% EW	Carfentrazone Ethyl 0.43% + Glyphosate 30.82% EW		カルフェントラゾンエチル= 0.02* グリホサート= 1.0
47.	インダジフラム 1.65% w/w + グリホサート イソプロピルアミン塩 44.63% w/w SC	Indaziflam 1.65% w/w + Glyphosateisopropyl ammonium 44.63% w/w SC		-
48.	サフルフェナシル 70 % WG	Saflufenacil 70 % WG		-
49.	トリアスルフロン20% WG	Triasulfuron 20% WG		-
50.	2,4-D アミン塩 58 % WSC	2,4-D amine salt 58 % WSC		0.05
51.	グルホシネートアンモニウム 13.4% + オキ シフルオルフェン 4.8% w/w	Glufosinate Ammonium 13.4% + Oxyfluorfen 4.8% w/w	バイオ殺 虫剤	グルホシネートアモニウム=0.01 オキシフルオルフェン=0.2
52.	ビューベリア・バシアーナ5% WP (Cfu count 2x10 ⁸ /gm. min)	Beauveria bassiana 5% WP (Cfu count 2x10 ⁸ /gm. min)		-

注意点

- 中央殺虫剤委員会および登録委員会 (CIBRC) は茶園で使用する PPF を規制しており、FSSAI は消費者向けの最終製品の最大残留限度 (MRL) の制限を設定している
- CIBRCでは生産（農園）の観点から規制をしており、FSSAIは消費（最終製品）の観点から設定している

参考

- Tea Board of India 植物保護規定 ver15.0,
https://www.teaboard.gov.in/pdf/Plant_Protection_Code_Version_15_pdf5959.pdf



**Envision the value,
Empower the change**

本資料に関するお問い合わせ先

Nomura Research Institute Consulting and Solutions India Private Limited (NRI India)
Senior Manager
Tatsuki NAKAMURA (Mr.)

E-mail : tatsuki.nakamura@nri.com